取扱説明書

液晶プロジェクター

型名 **PJ-TX100**

PJ-TX100J

HITACHI
Inspire the Next

プロジェクター WOOO［ウー！］

このたびは日立液晶プロジェクターをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

最初に この「取扱説明書」をよくお読みになり、ご理解のうえ正しくご使用ください。
お読みになったあとは大切に保管してください。

商標について：
・VGA および XGA は International Business Machines Corporation の登録商標です。
・Apple および Mac は Apple Computer, Inc. の登録商標です。
・VESA および SVGA は Video Electronics Standard Association の商標です。
・Windows および Internet Explore は Microsoft Corporation の商標または登録商標です。
その他の社名および商品名は各社の商標または登録商標です。

PRINTED WITH SOY INK™ この取扱説明書の印刷には、植物性大豆インクを使用しています。
この取扱説明書はエコマーク認定の再生紙を使用しています。

はじめに

特　長

本機は各種のコンピュータ信号および NTSC/PAL/SECAM 方式のビデオ信号をスクリーンに映し出せる投写型液晶プロジェクターです。

先進の高画質技術を駆使し、ハイビジョンのリアルな高画質映像を再現します。

❍ **Wooo ハイビジョン・レンズ**
Wooo ハイビジョン・レンズは、非球面レンズに加え、ED（超低分散）レンズを 4 枚使用。画面中央から周辺部まで、色ズレのない解像感ある映像を再現します。

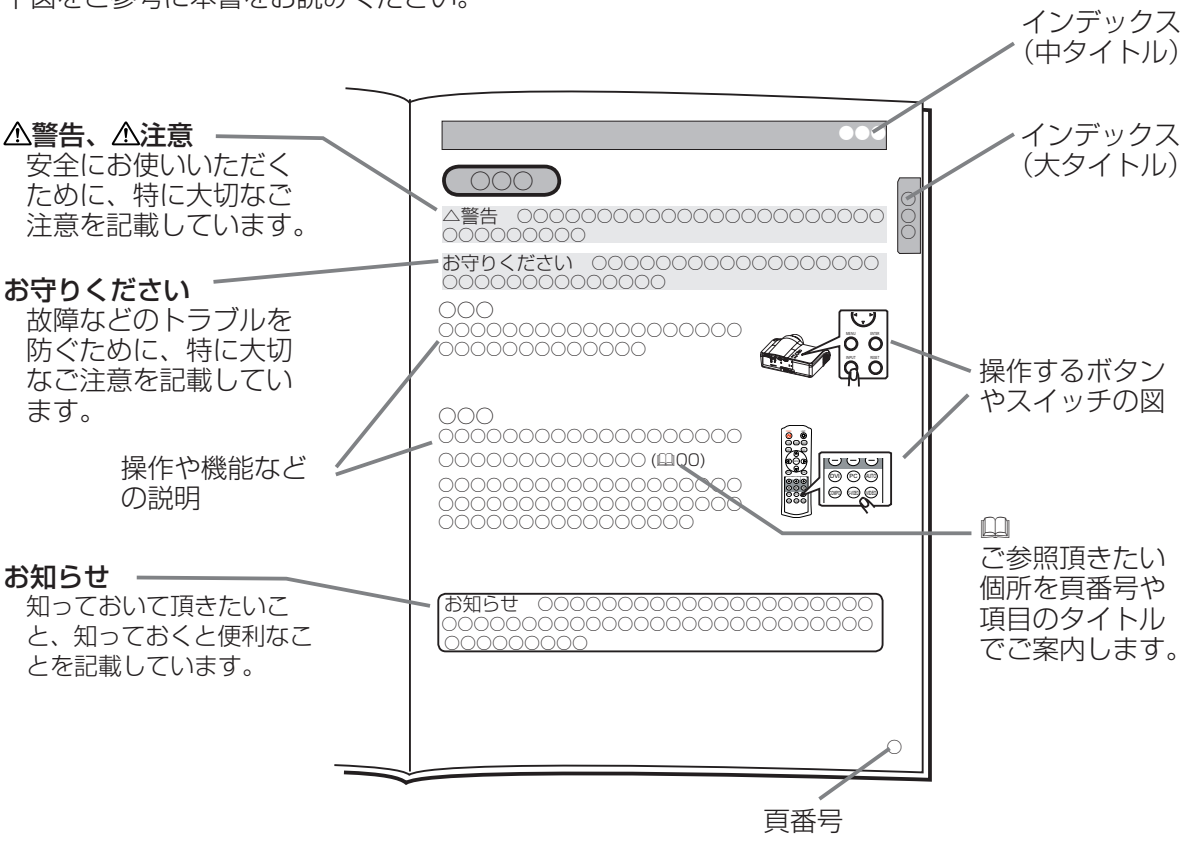
❍ **ハイビジョン信号対応ワイド液晶パネル**
デジタルハイビジョン放送信号に対応した 720p ワイド液晶パネルを搭載。ハイビジョン放送や DVD ソフトなどの高画質映像で、繊細で色鮮やかな映像表現を実現します。

❍ **電動可変アイリス機構**
投写光線の光量をアイリスの絞りで調整し、光量の上げすぎによる映像の黒浮きを光学的に抑えます。リモコン操作で、深みのある映像を楽しむことができます。

❍ **光学 1.6 倍ズームレンズ＋レンズシフト機能**
スペースに合わせて投写距離を調整できる光学 1.6 倍ズームレンズに加え、投写画面を縦横に移動できるレンズシフト機能を搭載。さまざまなスペースで映画館のような映像を楽しめます。

本書の見かた

下図をご参考に本書をお読みください。



もくじ

はじめに

特長 2
本書の見かた 2
使用上のご注意 <必ずお読みください> 4
　安全上のご注意 4
　お守りください 8
　電源高調波について 9
付属品の確認 10
レンズカバーを取り付ける 10
各部の名称 11
　プロジェクター 11
　リモコン 13

設　置

プロジェクターとスクリーンを配置する . . . 14
　設置についてのご注意 14
　16:9 スクリーンのとき 15
　4:3 スクリーンのとき 15
画面の位置を調節する 16
傾きを調節する 16
他の機器と接続する 17
　パソコンに接続する 18
　DVD プレーヤやビデオに接続する 18
電源に接続する 19

リモコン

電池を入れる 20
リモコン操作について 21
ライト機能を使う（ボタンを光らせる） 21

基本操作

電源を入れる／切る 22
　電源を入れる 22
　電源を切る 22
入力信号を選ぶ 23
画面の縦横比を選ぶ 23
ズーム（表示倍率）、フォーカス（焦点）を調節する 24
画面を自動調整する 24
アイリス（絞り）を合わせる 24
映像の種類でモードを選ぶ 25
黒の輝度を選ぶ 25
明るさ、コントラスト、
　色の濃さを調節する 26
登録調整データを呼び出す 26

メニュー操作

メニュー機能の使いかた 27
簡単メニュー 28
映像メニュー 30
表示メニュー 33
入力メニュー 35
設置メニュー 37
スクリーンメニュー 38
　マイスクリーンを登録する 39
その他メニュー 40

お手入れ

ランプ 42
　ランプについてのご注意 42
　ランプを交換する 43
エアーフィルター 44
ホコリセンサーのお手入れ 45
内部のお手入れ 46
レンズのお手入れ 46
キャビネット、リモコンのお手入れ 46

付　録

外形寸法 47
入出力端子について 48
パソコン信号について 50
　対応信号例 50
　初期設定信号 51
RS-232C 通信について 52
　ケーブルの接続 52
　通信設定 52
　RS-232C コマンド一覧 54

ご参考

故障かな？と思ったら 59
　メッセージについて 59
　インジケータランプについて 60
　故障と間違えやすい現象について 62
仕様 64
保証とアフターサービスについて <必ずお読みください> 65
　ユーザー登録のご案内 66
　お客様ご相談窓口 66
　一般ご相談窓口 66

使用上のご注意 <必ずお読みください>

ご使用の前に

ご使用の前にはこの「使用上のご注意」をよくお読みになり、正しくお使いください。誤ったご使用や通常の範囲を超える取扱いによる危害や損害については、いかなる場合も弊社は責任を負いませんので予めご了承ください。

絵表示について

本書では、この製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。

⚠警 告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。
⚠注 意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損傷を発生する可能性があります。

絵表示の意味

⚠ **「注意」を示します。**
「気をつけなければならない」

「禁止」を示します。
「しては行けない」

「強制」を示します。
「必ず行う」

「破裂注意」

「感電注意」

「高温注意」

「分解禁止」

「電源プラグをコンセントから抜くこと」

「アース線を必ず接続すること」

安全上のご注意

⚠警 告

■異常が発生したら、すぐに電源プラグを抜く

電源プラグをコンセントから抜くこと

煙が出ている、へんな臭いがする、へんな音がする、本機および電源コード、ケーブル類などに損傷がある、本機の内部に異物 (水、金属など) が入った、などの異常や故障状態のまま使用すると、火災や感電の原因となります。
すぐに電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですので絶対におやめください。
●電源プラグはすぐに抜くことができるように設置する。

■子供やペットに注意する

本機の付属品（リモコン、電池など）の取扱いを誤ると、火災、感電、けが、火傷、視力障害などの原因となります。
お子様やペットのいる場所でのご使用や保管には、十分注意してください。

■異物や液体を入れない

内部に金属類などの異物や水などの液体が入ると、火災や感電の原因となります。
すぐに電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて販売店にご連絡ください。
●花瓶、水槽、植木鉢、コップ、化粧品、薬品などを近くに置かない。
●金属や燃え易いものなどを近くに置かない。
●本機を付属品や信号ケーブル、コネクタ以外のものと一緒に箱やバッグに入れない。

安全上のご注意（つづき）

⚠警 告

■分解したり、改造したりしない

分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、火災や感電、故障の原因となります。
内部の点検、調整、修理、お手入れは販売店にご依頼ください。

■衝撃を与えない

落としたりぶつけたりすると、けがや破損、故障の原因となり、そのまま使用すると火災や感電の原因となります。
すぐに電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて販売店にご連絡ください。

■不安定な場所に置かない

落ちたり倒れたりすると、けがや破損、故障の原因となり、そのまま使用すると火災や感電の原因となります。
●ぐらついた台の上や傾いた場所、振動の多い場所などの不安定なところに置かない。
●キャスター（車）付きの台に載せる場合はキャスター止めをする。
●本体の側面やレンズが上や下を向いた状態には置かない。
●天吊り設置や通常と異なる設置については、必ず事前に販売店に相談する。

■高温に注意する

使用中や使用後しばらく、本機のレンズや通風口、通風口から出る空気は高温になり、火災や火傷の原因となります。また内部の温度が上がり過ぎると、故障の原因となることがあります。
●風通しの良い場所に、周辺の壁や物から 30cm 以上離して設置する。
●金属などの熱が伝わり易いものや燃え易いもの、熱に弱いものの上や近くで使用しない。
●通風口をふさいだり、レンズや通風口の近くに物を置いたりしない。
●テーブルクロスや布などをかぶせない。
●カーペットや布団の上に置いて使用しない。
●布や紙など、吸気口に吸い付くものを本機の近くに置かない。
●使用中や使用後しばらくはレンズや通風口の付近に触れない。

■ぬらさない

水ぬれ禁止

本機や付属品が水などにぬれると、火災や感電、故障の原因となります。
●風呂場やシャワー室、屋外や水辺など、ぬれるところに置かない。

■レンズを覗かない

ランプの点灯中は強い光が投射されていますので、視力障害などの原因となります。
絶対に覗かないでください。

■指定（本体に表示）の電源電圧で使用する

指定電圧以外でのご使用は、火災や感電の原因となります。
必ず指定電圧の電源コンセントをご使用ください。

⚠警 告

■電源は正しく接続する

電源コードや電源プラグアダプタの取扱いを誤ると、火災や感電の原因となります。
本機に付属の電源コードを、正しくご使用ください。
●ぬれた手で電源コードや電源プラグアダプタに触れない。
●プラグなどの接続部周辺に付着したホコリや金属類は、接続前に乾いた布で拭き取る。
●プラグやコネクタは根元まで確実に差し込む。ゆるみやがたつきのあるコンセントは使用しない。

■アース線は必ず接続する

アース線を必ず接続すること

アース線を接続しないと、火災や感電、電波妨害の原因となります。必ず接地してください。
●電源コードは本機に付属のものを使う。2 つ穴コンセントを使用する場合は付属の電源プラグアダプタを使用し、必ず接地する。
●アース線は、電源プラグアダプタをコンセントに差し込む前に接続し、電源プラグアダプタをコンセントから抜いた後で外す。

■ランプの取扱いに注意する

破裂注意

高温注意

本機は、ガラス製で寿命のある高圧水銀ランプを使用しています。ランプの取扱いを誤ると火傷の原因や、破裂して、けがの原因となります。
必ず本書の「ランプ」の項をお読みになり、正しくご使用ください。
●ランプに衝撃を与えたり傷つけたりしない。
●ランプ交換は、本機の電源を切って十分冷ましてから行う。
●ランプは指定の型名（🕮「仕様」）の新しい（未使用の）ものを使う。
●廃棄は、廃棄を行う地域の規則（条例など）に従って正しく行う。

■電源コードや接続ケーブルを傷つけない

損傷のある電源コードや電源プラグアダプタ、接続ケーブルを使用すると、火災や感電の原因となります。
電源コードや接続ケーブルは付属品または所定のもの（販売店にお尋ねください）をご使用ください。損傷があるものは使用せず、販売店にご相談ください。
●本機や重いものなどを載せない。
●ケーブル部分を持って引っ張らない。
●加熱しない。本機のレンズや通風口、ヒータなどの発熱源の近くに置かない。
●無理に曲げたり、加工したりしない。

■電池の取扱いに注意する

電池（リモコン用）の取扱いを誤ると、火災や人体への傷害の原因となったり、破裂して、けがや周囲の汚染の原因となります。
必ず本書の「リモコン」の項をお読みになり、正しく取り扱ってください。
●電池をリモコンに入れるときは、リモコンに表示されている極性記号（⊕、⊖）に従って正しく入れる。
●電池は指定（🕮「リモコン」）のものを使う。種類や銘柄の異なる電池を一緒に使用しない。交換するときは必ず新品（未使用品）を使い、古い（既に使用した）電池と一緒に使用しない。
●電池を火や水の中に入れない。火気、高温、湿気を避け、暗く涼しく乾燥した場所に保管する。
●電池が液漏れした場合は、漏れ液を布などで拭き取ってから新しい電池に交換する。漏れ液が皮膚や衣服についた場合はすぐにきれいな水で洗い流す。目に入った場合はすぐにきれいな水で洗い流し、医師に相談する。
●電池を充電したり短絡したりしない。ピンセットなどの金属製のもので持たない。
●電池は子供やペットの届かないところに保管する。万一飲み込んだらすぐに医師に相談する。
●電池に衝撃を与えたり、傷つけたり。分解や加工、半田付けしたりしない。傷ついた電池は使用しない。
●長時間使用しない場合は取り出して保管する。
●廃棄は、廃棄を行う地域の規則（条例など）に従って正しく行う。

⚠注 意

■移動や運搬のとき、衝撃を与えない

落としたりぶつけたるすると、けがや破損、故障の原因となりったり、そのまま使用すると火災や感電の原因となることがあります。
落としたりぶつけたりしないように注意してください。
●使用中や使用後しばらく、本機が高温の状態で移動しない。使用後の移動は本機の電源を切って十分冷ましてから行う。
●移動は、電源コードや接続ケーブルを外し、レンズカバーを閉じて行う。
●本機およびリモコン、電源コードや接続ケーブルなどを投げたり引きずったりしない。
●引越しや修理などで搬送する場合は、本機の梱包材料（購入時に使用されていたもの）で梱包する。

■本機の上に乗ったり、物を載せたりぶら下げたりしない

不安定になって、落ちたり倒れたりすると、けがや火傷、破損、故障の原因となったり、そのまま使用すると火災や感電の原因となることがあります。
●指定品以外のものを取り付けたりぶら下げたりしない。（別売品については販売店にお尋ねください。）

■湿気やホコリの多いところ、タバコの煙や油煙、湯気などの当たるところに置かない

火災や感電の原因となったり、故障や不具合の原因となることがあります。
●調理台や加湿器の近くに置かない。
●喫煙所や喫煙者のいるところに置かない。
※人通りの多い場所、煙草の煙やホコリの心配される環境でのご使用は、予め販売店にご相談ください。

■高温になるところに置かない

火災や感電の原因となったり、故障やキャビネットが傷む原因となることがあります。
●直射日光の当たるところ、ヒータなどの発熱源の近くに置かない。

■使用しないときは電源プラグを抜く

電源プラグをコンセントから抜くこと

電源の完全な切断のためには、電源スイッチを切るだけでなく、電源プラグをコンセントから抜いてください。
●長時間使用しないときは、必ず電源を切り、電源プラグを抜く。
●お手入れやランプ交換のときなどは、必ず電源を切り、電源プラグを抜く。

■２年１度は内部のお手入れを販売店に依頼する

内部にホコリが溜まった状態で使用し続けると、火災や感電、故障や不具合の原因となることがります。
内部のお手入れは湿気の多くなる梅雨期の前に行うと効果的です。費用など、詳しくは販売店にご相談ください。お客様による内部のお手入れは危険ですのでお止めください。

お守りください

■リモコンに衝撃を与えたり、ぬらしたりしないでください

破損や故障の原因となることがあります。
●リモコンを投げたり落としたりしないでください。
●リモコンに重いものを載せたりしないでください。
●リモコンに水をかけたり 、ぬれるところに置いたりしないでください。
●リモコンとリモコン受光部の間に障害物を置かないでください。

■レンズの取扱いにご注意ください

レンズが傷つくと破損や故障の原因となることがあります。また、くもりや汚れは画質に悪い影響を及ぼすことがあります。
●使用しないときはレンズカバーを閉じてください。
●レンズには直接手を触れないでください。
●レンズのお手入れは、市販のレンズクリーニングペーパー（カメラやメガネの清掃用）で行ってください。
●レンズを硬いもので傷つけないようにご注意ください。
●別売品は販売店にお尋ねください。指定品以外は取り付けないでください。

■エアーフィルターのお手入れについて

エアーフィルターがホコリや汚れでつまると、内部温度が上昇して故障の原因となることがあります。内部温度の上昇を防ぐために電源が自動的に切れたり、「吸気口をチェックして下さい」などのメッセージが表示されたりすることがあります。
必ず本書の「エアーフィルター」の項をお読みになり、正しくお手入れしてください。
●エアーフィルターのお手入れは、本機の電源を切って十分冷ましてから行ってください。
●エアーフィルターが損傷したり､汚れがひどくて掃除しきれない場合は交換してください｡また、光源ランプを交換したときにはエアーフィルターも交換してください。
●エアーフィルターは指定の型名（🕮「仕様」）のものをご使用ください。本機の交換用ランプに付属されているエアーフィルターは本機用です。
●エアーフィルターを外した状態で本機の電源を入れないでください。

■キャビネットやリモコンのお手入れについて

誤った取扱いは、キャビネットやリモコンの表面の変質や塗装がはがれる原因となることがあります。お手入れは、ガーゼなどのやわらかい布で軽く拭いてください。
●汚れがひどい場合は、やわらかい布を水または水で薄めた中性洗剤に浸してよく絞り、軽く拭いてください。さらに別の乾いたやわらかい布で軽く拭いて仕上げてください。中性洗剤の原液は使用しないでください。
●ベンジンやシンナーなどの揮発性の薬品、溶剤、研磨剤などは使用しないでください。
●スプレーは使用しないでください。
●ゴムやビニール製品を長時間接触させたままにしないでください。
●科学ぞうきんのご使用については、その注意書に従ってください。

■結露にご注意ください

本機を低温の室外から高温の室内に持ち込んだ場合など、本機の内部の投射レンズやミラーに結露が生じ、映像がぼやけたり、見えなくなったりすることがあります。
●本機が周囲の温度に慣れるに従って露が消え、映像は正常に戻ります。

■強い光を避けてください

直射日光や照明などの強い光がリモコン受光部に当たると、リモコン操作が正常に働かない場合があります。
●光源は本機から遠ざけてください。

■電波を発生するものを避けてください

本機の近く電波を発生する装置を使用すると、映像が乱れる原因となることがあります。
●携帯電話やトランシーバなどは本機から離れてご使用ください。

■ノートパソコンとの接続について

ノートパソコンと接続する場合は、ノートパソコンの RGB 外部映像出力を有効（LCD と CRT の同時表示または CRT の設定）にしてください。詳しくはご使用になるパソコンの説明書をご覧ください。

■電源を入れる順序、切る順序について

接続している他の機器（パソコンやビデオなど）のトラブルを防ぐために、特に指定のない場合、本機の電源は以下の順序で操作してください。

●本機の電源は、接続している他の機器より先に入れてください。
●本機の電源は、接続している他の機器より後に切ってください。

■映像特性について

本機は液晶パネルを使用した投映装置です。投映面（スクリーンや壁面など）の特性により、映像の色合いやコントラストが、テレビやパソコンのモニタとは異なることがあります。

●偏光スクリーンは使用しないでください。画面が赤味を帯びて見える場合があります。

■液晶パネルの焼きつきにご注意ください

本機は液晶パネルを使用した投映装置です。静止画像や動きの少ない映像、液晶パネルの仕様（🕮「仕様」）と縦横比が異なる映像などを、長時間または繰り返し投映すると、液晶パネルが焼きついて、その映像が残像として残ることがありますが、液晶特有の現象であり、故障ではありません。

●焼きつきが生じた場合は、白画面（画面全体が白い無地の映像）を 1 時間以上投映し続けてください。

■輝点、黒点について

本機は液晶パネルを使用した投映装置です。画面上に輝点（光ったままの点）や黒点（光らない点）が見られることがありますが、液晶特有の現象であり、故障ではありません。

■寿命部品について

光学部品（ランプ、液晶パネル、偏光板、PBS（Polarized Beam Splitter）、コントラストアップフィルム）および冷却ファンは寿命部品です。長時間お使いになる場合は修理交換が必要になります。

●本機は、本書に示されたアジャスタ調節など所定の範囲以外には、傾けて置かないでください。傾いた設置は寿命部品の寿命を縮める原因となります。

■目の疲れにご注意ください

長時間のご使用は目が疲れる原因となります。ときどき画面から離れて目を休めてください。

■適度な音量でご使用ください

隣近所へ十分配慮して、適度な音量でご使用ください。特に夜間は小さな音でも通り易いので、窓を閉めたり音量を下げたりして、生活環境を守りましょう。

電源高調波について

■ JIS C 61000-3-2 適合品

JIS C 61000-3-2 適合品とは、日本工業規格「電磁両立性 - 第 3-2 部：限度値 - 高調波電流発生限度値（1 相当たりの入力電流が 20A 以下の機器）」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルに適合して設計・製造した製品です。

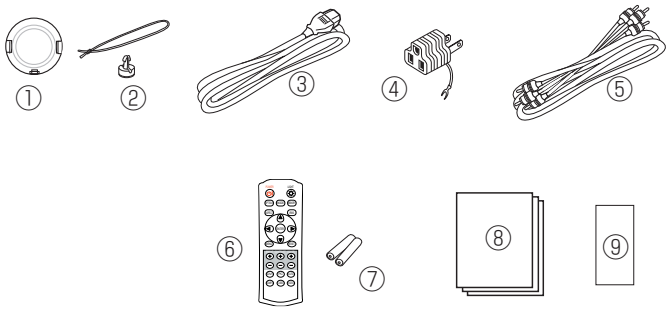
付属品の確認

⚠警告 **●本機に衝撃を与えない、不安定なところに置かない**
落としたりぶつけたりして本機に衝撃を与えると、けがや破損、故障の原因となります。

お守りください **●取扱説明書（本書）および保証書は、よくお読みになって内容をご理解のうえ、いつでも確認できるところへ大切に保管してください。**
●梱包材は大切に保管してください。修理や引越しなど、輸送にはお買い上げ時の梱包材をご使用になり、正しく梱包してください。特にレンズまわりの梱包にはご注意ください。

はじめに付属品をご確認ください。万一不足しているものがあれば、販売店にご連絡ください。

① レンズカバーおよび
② レンズカバー取付け紐とリベット
③ 電源コード
④ 電源プラグアダプタ
⑤ コンポーネントケーブル
⑥ リモコン
⑦ 単４乾電池×２個（リモコン用）
⑧ 取扱説明書 (本書）
⑨ 保証書



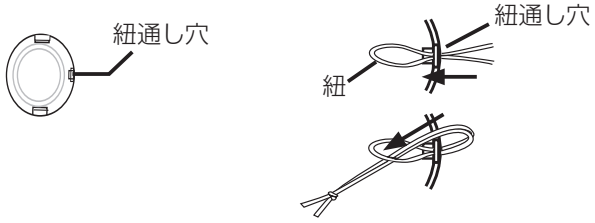
レンズカバーを取り付ける

⚠注意 **●保管するとき、移動するときは、レンズカバーを取り付ける。**
レンズはガラス製です。破損すると、けがの原因となったり、傷つくと映像に悪い影響を与えることがあります。

レンズカバーは紛失防止のため、取付け紐とリベットで本体に取り付けてご使用ください。

1. レンズカバーの紐通し穴に、取付け紐を取り付ける。

取付け紐の結び目の無い方の端を紐通し穴に通します。通した部分を広げて輪にし、反対側（結び目のある方）の端をくぐらせて引き出してください。

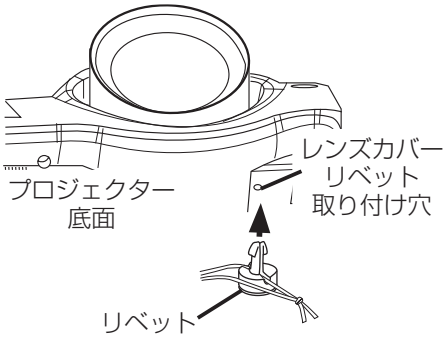


2. 取付け紐をリベットに挟む。

取付け紐の結び目のある方の端を広げて、一本をリベットの溝に挟んでください。

3. リベットを本体に差し込む。

取付け紐を挟んだ状態で、リベットを本体底面のレンズカバーリベット取付け穴に差し込んでください。



各部の名称

プロジェクター

① **通風口**
前面、前底面、右側面、左側面、ランプカバー上の 5 箇所にあります。

② **フィルターカバー** (📖44)
通風口（吸気）に、エアーフィルターとフィルターカバーが取り付けられています。

⚠警告 ●高温に注意する（通風口）
使用中や使用後しばらく、通風口やその周辺、通風口から出る空気は高温になります。火災や火傷の原因となったり、本機内部の温度が上がり過ぎると故障の原因となりますので以下のことにご注意ください。
・通風口やその付近に触れたり、近くにものを置いたりしない。
・通風口をふさいだり、近くにものを置いたり布をかぶせたりして通風を妨げない。
・布や紙片など、通風口（吸気）に吸い込まれるものを近くに置かない。
エアーフィルターはこまめにお手入れする。

③ **レンズカバー** (📖10)
④ **レンズ** (📖22)

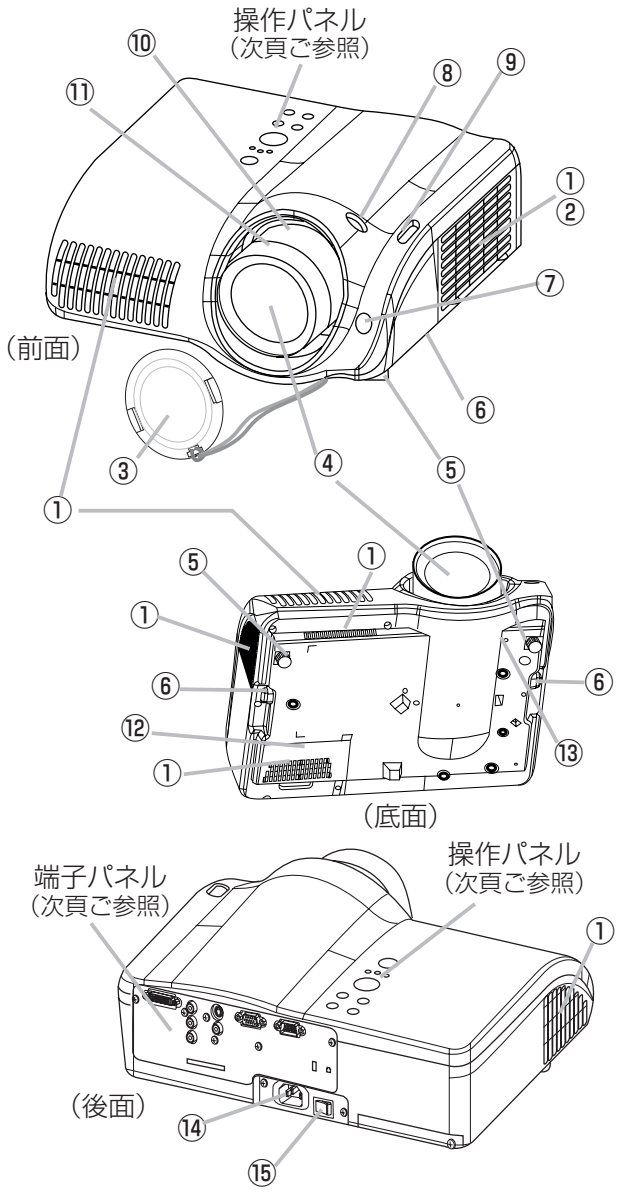
⚠警告 ●高温に注意する（レンズ）
使用中や使用後しばらく、レンズやその周辺は高温になります。火災や火傷の原因となりますので、レンズやその周辺に触れたり、近くにものを置いたりしないでください。

●レンズをのぞかない
使用中（ランプ点灯中）はレンズ部から強い光が出ています。視覚障害の原因となりますので、のぞかないでください。

⑤ **アジャスタ** (📖16)
⑥ **アジャスタボタン** (📖16)
アジャスタとアジャスタボタンはプロジェクターの左右両側にあり、アジャスタボタンを押すと、同じ側のアジャスタの固定が外れて長さを調節できます。

⚠注意 ●アジャスタ、アジャスタボタンは本体を支えながら操作する
アジャスタボタンを押すとき本体を支えいなかったり、アジャスタを回すとき本体が不安定になると、落ちたり倒れたりして、けがや破損、故障のの原因となることがあります。

⑦ **リモコン受光部** (📖21)
ここからリモコン信号を受信します。



⑧ **水平 レンズシフトダイヤル** (📖16)
⑨ **垂直 レンズシフトダイヤル** (📖16)
レンズ位置を垂直・水平に調節し、画面の位置を調節できます。

⑩ **ズームつまみ** (📖24)
ズーム（表示倍率）の調節に使用します。

⑪ **フォーカスつまみ** (📖24)
フォーカス（焦点）を合わせるとき使用します。

⑫ **ランプカバー** (📖43)

⑬ **レンズカバーリベット取付け穴** (📖10)

⑭ **AC インレット** (📖19)
電源コードを接続します。

⑮ **電源スイッチ** (📖22)

プロジェクター（つづき）

① **STANDBY/ON ボタン** (📖22)
電源を入れるとき、切るときに使用します。

② **POWER インジケータ** (📖22)
電源の状態をお知らせします。

③ **TEMP インジケータ** (📖60)
内部の温度が高すぎるときなど、温度についての問題の発生をお知らせします。

④ **LAMP インジケータ** (📖60)
ランプが点灯しないときなど、ランプについての問題の発生をお知らせします。

⑤ **カーソルボタン** (📖27)
メニュー操作や調節に使用します。

⑥ **MENU ボタン** (📖27)
メニューを表示するとき、消すときに使用します。

⑦ **ENTER ボタン** (📖27)
メニュー操作で、選択内容を確定し次へ進むときなどに使用します。

⑧ **INPUT ボタン** (📖23)
押すごとに、映像信号の入力を切り替えます。

COMPONENT VIDEO → S-VIDEO
↑ ↓
COMPUTER ← DVI-D ← VIDEO

⑨ **RESET ボタン** (📖27)
調節中の内容を取り消したいときに使用します。
*「表示言語」や「クロック位相」などは、リセットされません。

⑩ **DVI-D 端子** (📖18)
パソコンから DVI デジタル信号を入力します。

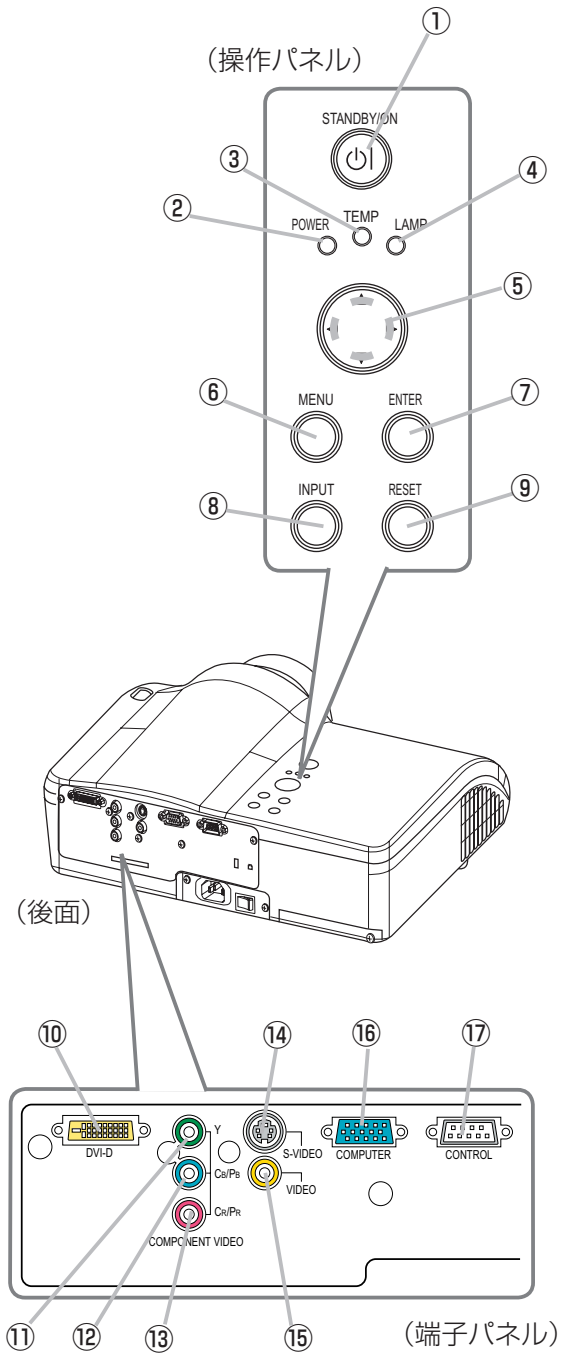
COMPONENT VIDEO (📖18)
⑪ **Y 端子**
⑫ **CB/PB 端子**
⑬ **CR/PR 端子**
ビデオや DVD プレーヤからのコンポーネントビデオ信号を入力します。

⑭ **S-VIDEO 端子** (📖18)
ビデオや DVD プレーヤからの S ビデオ信号を入力します。

⑮ **VIDEO 端子** (📖18)
ビデオや DVD プレーヤからのビデオ信号を入力します。

⑯ **COMPUTER 端子** (📖18)
パソコンからの RGB 信号を入力します。

⑰ **CONTROL 端子** (📖18)
RS-232C ケーブルを接続します。



リモコン

① **POWER ボタン** (📖22)
電源を入れるとき、切るときに使用します。
（操作パネルのSTANDBY/ONボタンと同様です。）

② **LIGHT ボタン** (📖21)
リモコンのボタンのバックライトを点灯するときに使用します 。
* バックライトは、リモコン操作をしないと自動的に消えます。

③ **OPT BLK ボタン** (📖25)
押すごとに、オプティカルブラックの設定を切り替えます。

④ **MODE ボタン** (📖25)
押すごとに、映像モード（映像の種類に合わせた設定）を切り替えます。

⑤ **MEMORY ボタン** (📖26)
押すごとに、マイメモリー機能で登録した調節内容を順次適用します。
※登録していない場合は動作しません。

⑥ **ASPECT ボタン** (📖23)
押すごとに、アスペクト（画面の縦横比）の設定を切り替えます。

⑦ **IRIS ボタン** (📖24)
押すごとにアイリスの設定を切り替えます。

⑧ **カーソルボタン** (📖27)
メニュー操作や調節に使用します。

⑨ **ENTER ボタン** (📖27)
メニュー操作で、選択内容を確定し次へ進むときなどに使用します。

⑩ **MENU ボタン** (📖27)
メニューを表示するとき、消すときに使用します。

⑪ **RESET ボタン** (📖27)
調節中の内容を取り消したいときに使用します。
*「表示言語」や「クロック位相」などはリセットされません。

⑫ **BRIGHT 調節ボタン** (📖26)
映像の明るさを調節します。

⑬ **CONTRAST ボタン** (📖26)
映像のコントラストを調節します。

⑭ **COLOR ボタン** (📖26)
ビデオ信号映像の色の濃さを調節します。

⑮ **DVI ボタン** (📖23)
DVI-D 端子の入力を選択します。

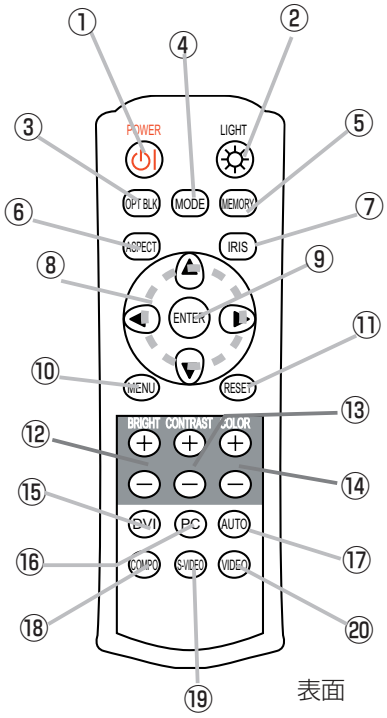
⑯ **PC ボタン** (📖23)
COMPUTER 端子の入力を選択します。

⑰ **AUTO ボタン** (📖24)
自動調整機能を実行します。

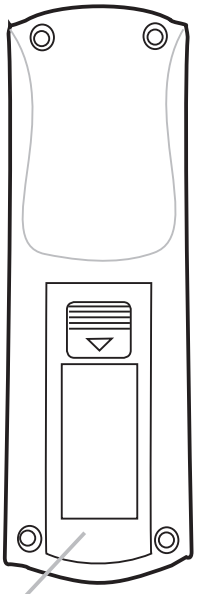
⑱ **COMPO ボタン** (📖23)
COMPONENT VIDEO 端子の入力を選択します。

⑲ **S-VIDEO ボタン** (📖23)
S-VIDEO 端子の入力を選択します

⑳ **VIDEO ボタン** (📖23)
VIDEO 端子の入力を選択します。



表面


裏面

㉑ **電池カバー** (📖20)

設　置

プロジェクターとスクリーンを配置する

設置についてのご注意

安定した場所に、水平に置いてください。

落ちたり、倒れたり、ぶつけたりして衝撃を与えると、けがや破損、故障の原因となります。また振動や傾きも、故障や寿命部品の寿命を縮める原因となります。安定した水平な場所に設置してください。

⚠警告 **●ぐらついた台の上や傾いた場所、振動の多い場所など、不安定な場所に置かない。**
●側面、背面、前面を下に向けて置かない。
●天吊り設置については事前に販売店に相談する。

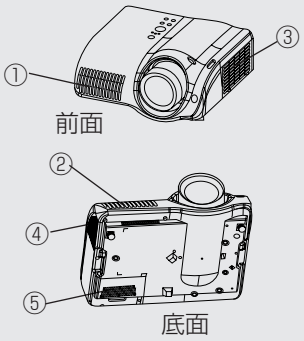
お守りください ●傾けて置くときは、本機のアジャスターを使用し、前後方向（前上がり）9˚以内で設置してください。

涼しい場所に、通風に配慮して設置してください。

使用中や使用後しばらく本機は熱くなります。特にレンズとその周辺、通風口とその周辺、通風口から出る空気は高温となり、取扱を誤ると火災や火傷の原因となったり、内部温度が上がり過ぎると故障の原因となったりします。
涼しく風通しの良い場所に、壁や周囲の物から 30cm 以上離して設置してください。
本機は底面にも通風口（吸気）がありますので、底面の通風にも十分ご注意ください。

⚠警告 **●使用温度範囲（0℃～ 35℃）を守り、直射日光が当たるところ、ヒータなどの熱源の近くやエアコンの吹き出し口（温風）が直接あたるような場所には置かない。**
●通風口をふさいだり、近くにものを置いたり布をかぶせたりして通風を妨げない。（通風口は前面①、前底面②、右側面③、左側面④、ランプカバー上（底面）⑤にあります）。
●布や紙片など、吸い込まれるものを本機の下や近くに置かない。
●カーペットや布団の上に置かない。
●金属製の台など、熱の伝わり易い物の上や近くに置かない。

⚠注意 **●熱に弱い材質の物の上や近くに置かない。**
●本機の上に物を置かない。



ぬれる場所に置かない。

本機がぬれたり内部に水などの液体が入ると、火災や感電、故障などの原因となります。
水場を避け、周囲には水槽や花瓶を置かないでください。

⚠警告 **●風呂場やシャワー室、台所、屋外には置かない。**
●水槽や植木鉢、花瓶やコップなどの近くに置かない。

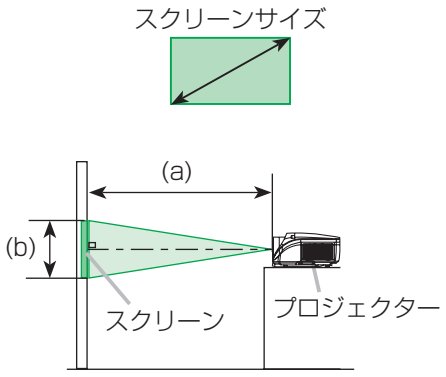
湿気、ホコリ、タバコの煙、油煙、湯気、直射日光、強い光を避けてください。

湿気やホコリなどは、通風口や内部にホコリや汚れを付着させ、火災や感電、故障や不具合の原因となることがあります。
湿気やホコリが少なく、煙や湯気の当たらない場所に設置してください。
液晶プロジェクターのリモコン受光部およびエアーフィルター内部に直射日光などの強い光や至近距離からのインバータ蛍光灯の光があたると、リモコンおよびエアーフィルター内部のホコリセンサーが誤動作することがあります。光が直接あたらないように設置してください。

⚠注意 **●台所や調理台、加湿器の近くに置かない。**
●喫煙所や喫煙者の多い場所に置かない。
●ホコリやタバコの煙が心配される環境での設置は事前に販売店に相談する。
●直射日光などの強い光や至近距離からのインバータ蛍光灯の光が直接あたる場所に置かない。

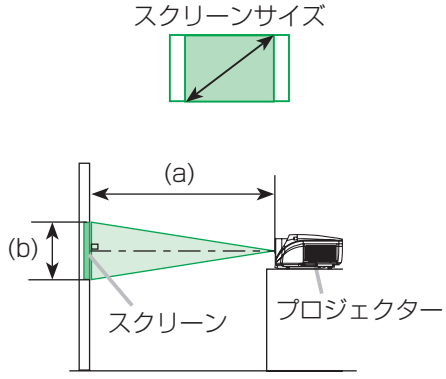
下図および下表をご参考に、画面サイズと投映距離を決めてください。
フルスクリーン（1280 × 720）のとき、
(a) プロジェクターのレンズ面からスクリーンまでの距離（± 10%）
(b) スクリーンの高さ（± 10%）

16:9 スクリーンのとき



スクリーンサイズ [インチ (m)]	(a) 投映距離 [インチ (m)] 最小	最大	(b) スクリーンの高さ [インチ (cm)]
30 (0.8)	32 (0.8)	52 (1.3)	15 (37)
40 (1.0)	43 (1.1)	70 (1.8)	20 (50)
50 (1.3)	54 (1.4)	89 (2.3)	24 (62)
60 (1.5)	66 (1.7)	107 (2.7)	30 (75)
70 (1.8)	77 (2.0)	125 (3.2)	34 (87)
80 (2.0)	89 (2.2)	143 (3.6)	39 (100)
90 (2.3)	100 (2.5)	161 (4.1)	44 (112)
100 (2.5)	111 (2.8)	179 (4.6)	49 (125)
120 (3.0)	134 (3.4)	215 (5.5)	59 (149)
150 (3.8)	168 (4.3)	270 (6.9)	74 (187)
200 (5.1)	225 (5.7)	360 (9.2)	98 (249)
250 (6.4)	281 (7.1)	451 (11.5)	122 (311)
300 (7.6)	338 (8.6)	541 (13.8)	147 (374)

4:3 スクリーンのとき

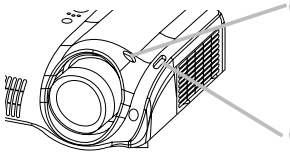


スクリーンサイズ [インチ (m)]	(a) 投映距離 [インチ (m)] 最小	最大	(b) スクリーンの高さ [インチ (cm)]
30 (0.8)	39 (1.0)	65 (1.6)	18 (46)
40 (1.0)	53 (1.4)	87 (2.2)	24 (61)
50 (1.3)	67 (1.7)	109 (2.8)	30 (76)
60 (1.5)	81 (2.1)	131 (3.3)	36 (91)
70 (1.8)	95 (2.4)	153 (3.9)	42 (107)
80 (2.0)	109 (2.8)	175 (4.5)	48 (122)
90 (2.3)	122 (3.1)	198 (5.0)	54 (137)
100 (2.5)	136 (3.5)	220 (5.6)	60 (152)
120 (3.0)	164 (4.2)	264 (6.7)	72 (183)
150 (3.8)	206 (5.2)	330 (8.4)	90 (229)
200 (5.1)	275 (7.0)	441 (11.2)	120 (305)
250 (6.4)	344 (8.7)	552 (14.0)	150 (381)
300 (7.6)	413 (10.5)	663 (16.8)	180 (457)

画面の位置を調節する

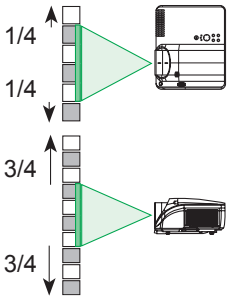
⚠注意 ●レンズのまわりのすき間に指を置いたり、物を差し込んだりしない。
レンズシフトダイヤルでレンズ部が移動すると挟まって、けがなどの原因となることがあります。また棒などを差し込むと故障や損傷の原因となることがあります。

レンズシフトダイヤルを使ってレンズ部の位置を操作すると、画面の位置を調節することができます。



(a) 画面を右または左に移動するとき：
水平レンズシフトダイヤルを操作してください。

(b) 画面を上、または下に移動するとき：
垂直レンズシフトダイヤルを操作してください。



お知らせ ●レンズシフトダイヤルによる調節では、一般に、水平、垂直ともに中央に合わせたとき、もっとも良い画質を得られます。

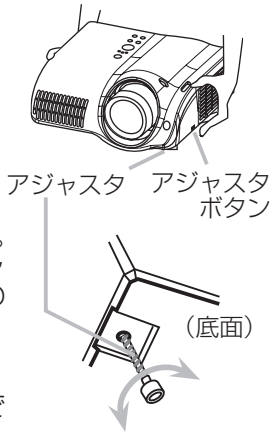
傾きを調節する

⚠警告 ●使用中や使用後しばらく、通風口やその周辺に触れたり近づいたりしない。
使用中や使用後しばらく、通風口とその周辺、通風向から出る空気は高温となり、触れたり近づいたりすると火傷の原因となります。アジャスタやアジャスタボタンは、本機が十分冷めた状態で操作してください。

⚠注意 ●アジャスタ、アジャスタボタンは本体を支えながら操作する。
アジャスタボタンを押すとアジャスタの固定が外れます。アジャスタボタンを押すとき本体を支えていなかったり、アジャスタを回すとき本体が不安定になると、落ちたり倒れたりしてケガや破損、故障の原因となることがあります 。

お守りください ●傾けて置くときは、本機のアジャスタを使用し、前後方向（前上がり）9˚以内で設置してください。過度に傾けて設置すると、故障や寿命部品の寿命を縮める原因となることがあります。

設置面やスクリーンなどに傾きがある場合など、アジャスタを使って調節してください。前後方向に角度は 0˚ ～ 9˚ の範囲で調節できます。



1. 本体を支えながらアジャスタボタンを押す。

アジャスタとアジャスタボタンは本体の左右両側面（やや前寄り、下部）に一組づつあります。アジャスタボタンを押すと、ボタンと同じ側のアジャスタの固定が外れて長さを変えられます。

2. 本体の位置を決めてアジャスタボタンを放す。

アジャスタボタンを押しながら本体の位置と傾きを調節してください。調節した位置で本体を支え持ったままアジャスタボタンを放すと、アジャスタが固定されます。左右両側のアジャスタがきちんと固定されているのを確認し、本体から手を放してください。

3. アジャスタを回して微調節する。

アジャスタは固定した状態でも、ネジのように回すと長さを微調節できます。本体をきちんと支え持って操作してください。

他の機器と接続する

⚠警告 **●接続ケーブルやコネクタ、アダプタなどを、分解したり、加工したりしない。**
分解したり加工した接続ケーブルやアダプタなどを使用すると火災や感電、故障の原因となります 。

●損傷のある接続ケーブルやコネクタ、アダプタなどを使用しない。
損傷のある接続ケーブルやアダプタなどを使用すると火災や感電の原因となります。重い物を載せたり、ケーブル部分を引っ張ったり、無理に曲げたり、加熱したりすると、損傷の原因となりますのでご注意ください。

⚠注意 **●接続ケーブルやコネクタ、アダプタなどは所定のものを使用する。**
接続ケーブルやアダプタなどは付属品または所定のもの（販売店にお尋ねください）をご使用になり、片端にだけコアが付いたケーブルは、コアの付いている方を本機に接続してください。所定品以外をご使用になると、電波妨害や映像に悪い影響を及ぼす原因となることがあります。詳しくは販売店にお尋ねください。

●接続の前に、本機と接続する機器の仕様が合うことを確認する。
本機と仕様の合わない機器を無理に接続すると故障の原因となることがあります。あらかじめご確認ください。本機の入出力端子や RS-232C 通信については、📖「付録」をご覧ください。

●接続作業の前に、本機と接続する全ての機器の電源を切り、電源コードを抜く。
電源を入れた状態で接続すると、故障の原因となることがあります

お守りください ●接続の際は、接続する端子やコネクタの形状や向きを確かめながら、正しく接続してください。

● D サブコネクタの接続はネジできちんと固定してください。

●ノートパソコンと接続する場合は、ノートパソコンの RGB 外部映像出力を有効に（LCD と CRT 同時表示、または CRT 表示に設定）してください。詳しくはご使用になるノートパソコンの説明書をご覧ください。

お知らせ ●パソコンが複数の表示モードを持っている場合には、本機が対応できないモードが含まれることがあります。

● Apple パソコンとの接続には、別売の Mac アダプタが必要な場合があります。

●パソコン上で解像度を切り替えるとき、入力信号によっては、本機の自動調整機能が正常に動作しなかったり、通常より時間が掛かったりして、解像度切り替えのための画面表示が確認できず、もとの解像度に戻ってしまうことがあります。このような場合は、別の CRT ディスプレイや TFT ディスプレイなどを使って解像度を切り替えてください。

●プラグ&プレイについて

プラグ＆プレイは、パソコンと、表示装置を含む周辺機器、およびオペレーティングシステムによって構成されるシステムです。本機は VESADDC 2B に対応しています。VESA DDC（Display Data Channel）対応のパソコンに接続して使用すると、プラグ＆プレイを実現できます。

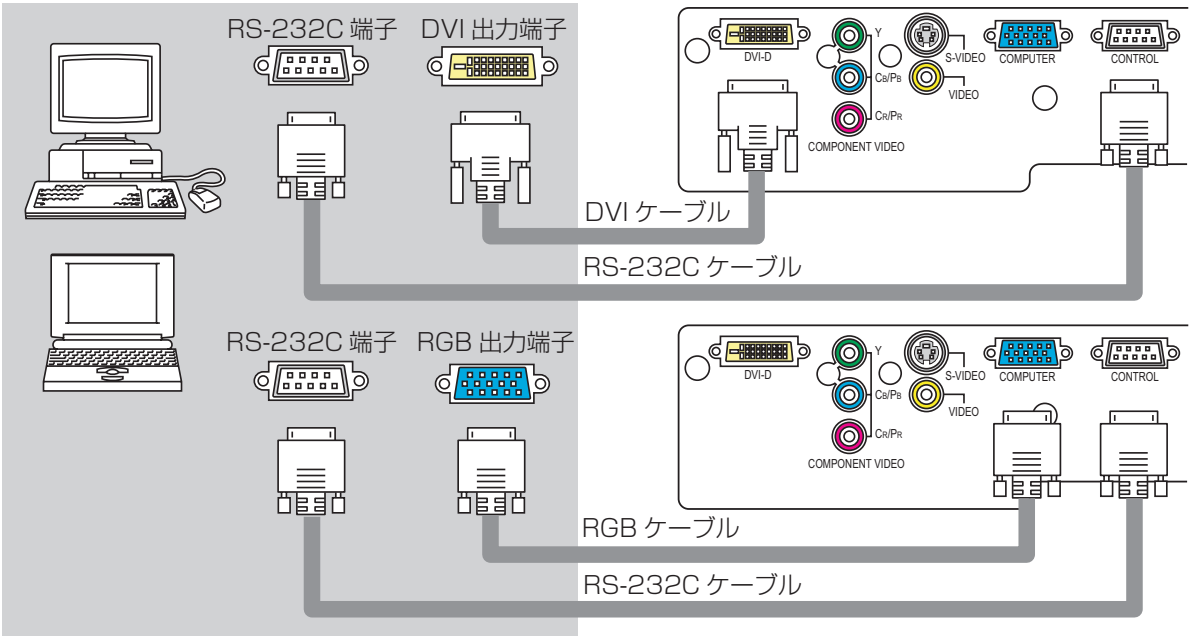
・本機の COMPUTER 端子とパソコンを付属の RGB ケーブルで接続するか、本機の DVI-D 端子とパソコンを別売の DVI ケーブルで接続してご使用ください。

・本機は「プラグ＆プレイモニタ」として認識されます。この際、ディスプレイドライバは標準のものをご使用ください。

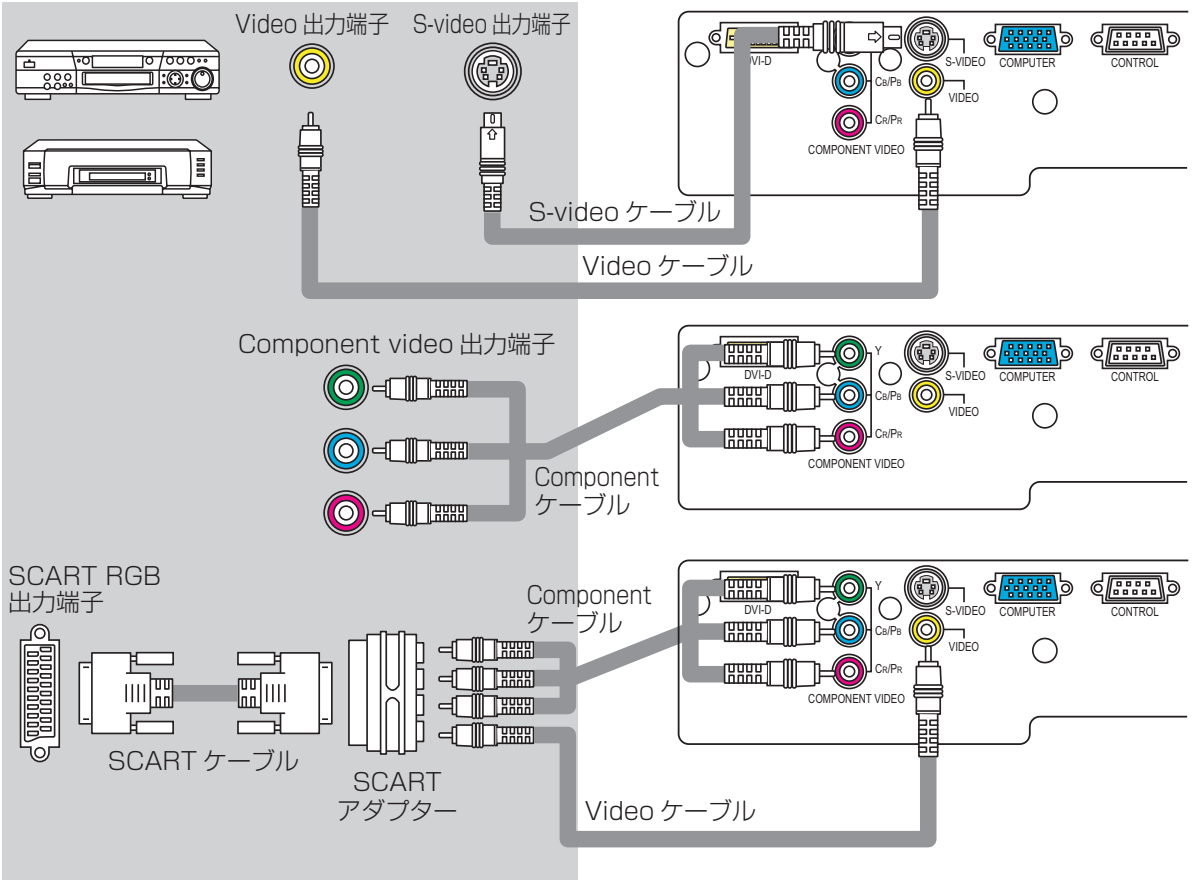
・接続するパソコンによっては、プラグ & プレイが動作しない場合があります。

次頁の図を参考に、本機をお手持ちの機器と接続してください。

パソコンに接続する



DVD プレーヤやビデオに接続する



電源に接続する

⚠警告 **●電源コードや電源アダプタは付属品を使用し、アース線は必ず接続する。**
付属品以外のものをご使用になったり、アース線を接続しなかったりすると、火災や感電、電波妨害の原因となります。
・3つ穴コンセントには付属の電源コードを使用する。
・2つ穴コンセントには付属の電源コードと付属の電源アダプタを使用し、電源アダプタのアース線を必ず接続する。
・電源アダプタは、アース線を先に接続にしてからコンセントに差し込み、外すときは電源アダプタをコンセントから抜いてからアース線を外す。

●電源コードや電源アダプタなどを、分解したり、加工したりしない。
分解したり加工した電源コードや電源アダプタを使用すると火災や感電、故障の原因となります 。

●損傷のある電源コードや電源アダプタを使用しない。
損傷のある電源コードや電源アダプタを使用すると火災や感電の原因となります。損傷や不具合がある場合は使用せず、販売店にご連絡ください。重い物を載せたり、ケーブル部分を引っ張ったり、無理に曲げたり、加熱したりすると、損傷の原因となりますのでご注意ください。

●電源プラグはいつでも抜くことができるように設置する。
万一異常が発生したら、すぐに電源を抜いてください。

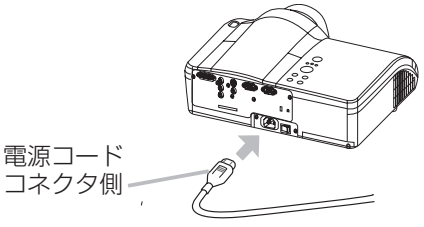
●指定の電源電圧で使用する。
指定の電源電圧以外でのご使用は火災や感電の原因となります。コンセントの電圧を確認して接続してください。

●電源コードは正しく接続する。
正しい手順でしっかりと接続してください。誤った接続は火災や感電の原因となります。
・ぬれた手で電源コードや電源プラグアダプタに触れない。
・電源プラグや周辺に付着したホコリや金属類は、接続前に乾いた布で拭き取る。
・プラグやコネクタは根元まで確実に差し込む。ゆるみやがたつきのあるコンセントは使用しない。

お守りください ●接続している機器のトラブルを防ぐため、特に指定のない場合、電源を入れるときは本機の電源を先に入れ、切るときは本機の電源を後に切ってください。

1. 電源コードをプロジェクターに取り付ける。

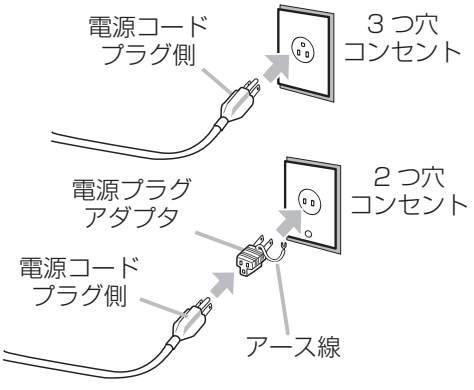
AC インレット（本体背面にあります）に、電源コードのコネクタ側を差し込んでください。



2. 電源プラグをコンセントに接続する。

3 つ穴コンセントを使用する場合
①コンセントの電圧を確認してください。
②電源コードのプラグ側を差し込んでください。

2 つ穴コンセントを使用する場合
①コンセントの電圧を確認してください。
②電源プラグアダプタのアース線を接地してください。
③電源プラグアダプタのプラグをコンセントに差し込んでください。
④電源コードのプラグ側を電源プラグアダプタに差し込んでください。



リモコン

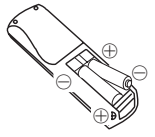
電池を入れる

⚠警告 **●電池の取扱いに注意する。**
電池は取扱いを誤ると発熱や液漏れ、破裂して、火災や人体への傷害、けが、周囲の汚染の原因となります 。
・電池をリモコンに入れるときは、リモコンに表示されている極性記号（⊕、⊖）に従って正しく入れる。
・本機のリモコンには単４型乾電池２個を使用する。種類や銘柄の異なる電池を一緒に使用しない。交換するときは必ず新品（未使用品）を使い、古い（既に使用した）電池と一緒に使用しない。
・電池を火や水の中に入れない。火気、高温、湿気を避け、暗く涼しく乾燥した場所に保管する。
・電池が液漏れした場合は、漏れ液を布などで拭き取ってから新しい電池に交換する。漏れ液が皮膚や衣服についた場合はすぐにきれいな水で洗い流す。目に入った場合はすぐに水で洗い流し、医師に相談する。
・電池を充電したり短絡したりしない。ピンセットなどの金属製の物で持たない。
・電池は子供やペットの届かないところに保管する。万一飲み込んだら、すぐ医師に相談する。
・電池に衝撃を与えたり、傷つけたり、分解や加工、半田付けしたりしない。傷ついた電池は使用しない。
・長時間使用しない場合は取り出して保管する。
・電池を廃棄するときは、廃棄を行う地域の規則（条例など）に従って正しく行う。

お守りください ●リモコンが利きにくくなったら電池を交換してください。

1. 電池カバーを開ける。
右図を参考に、リモコンの裏面にある電池カバーを開けてください。
ツマミ部分を軽く押しながら手前に引くようすると外れます。

2. 電池を入れる。
電池カバーを開けると、中がリモコンケースになっています。電池の向きを、リモコンケースの中の表示（⊕、⊖）に合わせて入れてください。



3. 電池カバーを閉める。
電池カバーを外したときと逆の要領で閉めます。カチッというまできちんと閉めてください。

リモコン操作について

⚠警告 **●リモコンを通風口やレンズの近くに置かない。**
熱くなって火傷の原因となります 。

⚠注意 **●リモコンを分解したり改造したりしない。**
故障の原因となることがあります。

お守りください ●リモコンに襲撃を与えたり、ぬらしたりすると、破損や故障の原因となることがあります。投げたり落としたり、重い物を載せたりしないでください。水をかけたり、ぬれるところに置いたりしないでください。

●直射日光や照明など強い光がリモコン受光部に当たると、リモコン操作が正常に働かない場合があります。光源は本機から遠ざけてください。

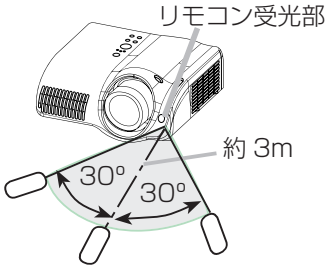
●リモコンとリモコン受光部との間に障害物を置かないでください。リモコンは赤外線でプロジェクターに信号を送っており（クラス 1 LED 製品）、リモコンとプロジェクターのリモコン受光部の間に障害物があると信号が届かなくなります。

●リモコンは下記の有効範囲内でご使用ください。受光部との距離が遠すぎると利かないことがあります。

リモコンは本体のリモコン受光部へ信号を送って機能しています。リモコン信号の有効範囲内でご使用ください。

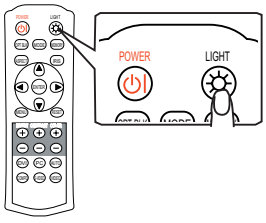
有効範囲： 受光部から、正面約 3m、左 30˚、右 30˚ 以内

リモコンを直接受光部へ向けなくても、スクリーンなどに反射させて送信することもできます。ただし反射面によってはうまく操作できない場合もあります。



ライト機能を使う（ボタンを光らせる）

本機に付属のリモコンはボタンを光らせることができます。暗い場所での操作などにご利用ください。



1. LIGHT ボタンを押す。
リモコンのボタンが約 10 秒間点灯します。

基本操作

電源を入れる／切る

⚠警告 **●レンズをのぞかない。**
使用中（ランプ点灯中）はレンズ部から強い光が出ています。視覚障害の原因となりますので、のぞかないでください。

お守りください ●接続している機器のトラブルを防ぐため、特に指定のない場合、電源を入れるときは本機の電源を先に入れ、切るときは本機の電源を後に切ってください。

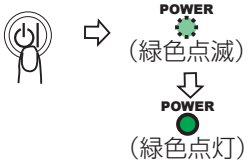
電源を入れる

1. 電源コードの接続を確認する。
電源コードや電源プラグアダプタが正しく接続されていることを確認してください。
（📖19「電源に接続する」）

2. レンズカバーを外し、電源スイッチを入れる。
レンズカバーを外し、電源スイッチの「｜」側を押してください。

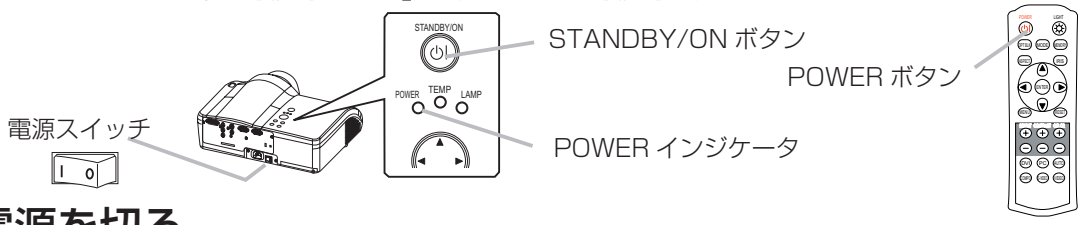
操作パネルの POWER インジケータが橙色に点灯します。電源スイッチを入れた直後は操作パネルやリモコンの操作が利かない場合がありますので、数秒間お待ちください。

3. STANDBY/ON ボタン（操作パネル）または POWER ボタン（リモコン）を押す。



POWER インジケータが緑色に点滅しはじめます。ランプが点灯してレンズから強い光が出ますが、視力障害の原因となりますので、絶対にのぞかないでください。

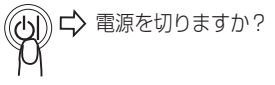
電源が起動して使用可能になると、POWER インジケータが点滅をやめ、緑色に点灯します。次頁の「入力信号を選ぶ」に従って、入力信号を選んでください。



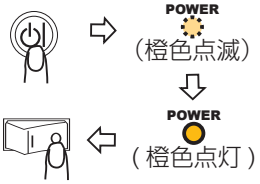
電源を切る

お守りください ●電源を切るときは、必ず下記の手順をお守りください。故障や不具合の原因となりますのでいきなり電源スイッチを切らず、冷却（電源スイッチを切る準備）を完了してから電源スイッチを切ってください。

1. STANDBY/ON ボタン（操作パネル）または POWER ボタン（リモコン）を押す。
画面上に「電源を切りますか？」の確認メッセージが約 5 秒間表示されます。



2. もう一度 STANDBY/ON ボタン（操作パネル）または POWER ボタン（リモコン）を押す。
「電源を切りますか？」の確認メッセージが表示されている間に、もう一度 STANDBY/ON ボタンまたは POWER ボタンを押してください。



ランプが消え、POWER インジケータが橙色に点滅しはじめます。

冷却（電源スイッチを切る準備）が完了すると、POWER インジケータが点滅をやめ、橙色に点灯します。

3. 電源スイッチを切る。
電源スイッチの「○」側を押してください。POWER インジケータが消えます。

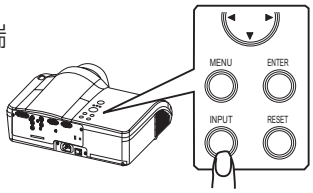
入力信号を選ぶ

操作パネルで操作する

1. INPUT ボタンを押す。

INPUT ボタンを押すたびに、以下の順序で表示する信号の入力端子が切り替わります。

COMPONENT VIDEO → S-VIDEO → VIDEO → DVI-D → COMPUTER

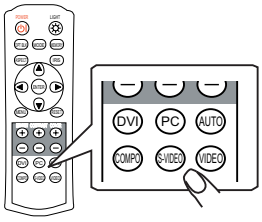


リモコンで操作する

1. 表示したい信号の入力端子の選択ボタンを押す。

各入力端子は以下のボタンで選択することができます。

DVI ボタン ⇨ DVI-D
PC ボタン ⇨ COMPUTER
COMPO ボタン ⇨ COMPONENT VIDEO
S-VIDEO ボタン ⇨ S-VIDEO
VIDEO ボタン ⇨ VIDEO



画面の縦横比を選ぶ

1. ASPECT ボタン（リモコン）を押す。

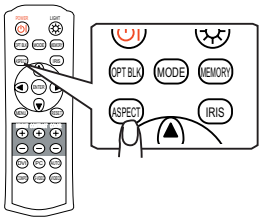
ASPECT ボタンを押すたびに、以下の順序で縦横比の設定が切り替わります。「ノーマル」は、表示中の信号の本来の縦横比で表示されます。1125i または 750p の HDTV 信号では「16:9」のみ選択できます。

❍ **DVI-D 端子からの入力信号の場合**
4:3 → 16:9 → ワイド → 映画 1 → 映画 2 → ノーマル

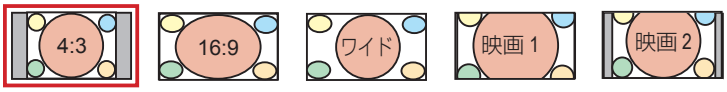
❍ **DVI-D 端子入力以外のパソコン信号の場合**
4:3 → 16:9 → ノーマル

❍ **ビデオ信号の場合**
4:3 → 16:9 → ワイド → 映画 1 → 映画 2

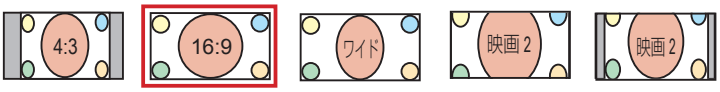
❍ **信号入力が無い（認識できない）とき**
4:3 ←→ 16:9



4:3 信号の場合の例



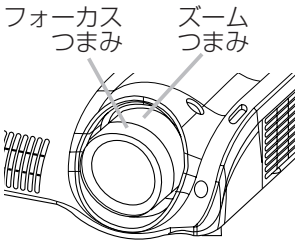
16:9 信号の場合の例



ズーム（表示倍率）、フォーカス（焦点）を調節する

ズーム（表示倍率）を調節する

1. ズームつまみをまわして、画面サイズを調節してください。



フォーカス（焦点）を調節する

1. フォーカスつまみをまわして、フォーカスを調節してください。

画面を自動調整する

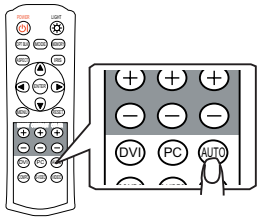
お知らせ ●自動調整には 10 秒程度の時間がかかります。また、入力信号によっては正しく調整できないことがあります。

●自動調整を実行すると、自動的にアスペクト（画面の縦横比）が初期化されます。

1. AUTO（オート）ボタン（リモコン）を押す。

❍ **RGB 信号入力のとき**
「水平位置」「垂直位置」「クロック位相」「水平サイズ」が自動的に調整されます。
アプリケーション表示はウィンドウを最大表示にして実行してください。また、暗い映像では正しく調節されない場合がありますので、明るい映像を表示して実行してください。

❍ **ビデオ信号入力のとき**
入力信号に合わせて、信号方式が自動的に選択されます。入力メニューの「ビデオフォーマット」（📖35）が「オート」に設定されているときだけ有効です。
コンポーネントビデオ信号では、この機能に関係なく信号方式が自動設定されます。

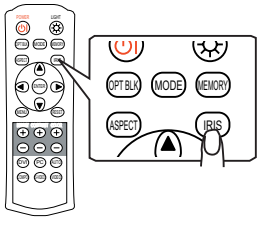


アイリス（絞り）を合わせる

1. IRIS（アイリス）ボタン（リモコン）を押す。
表示が現れて、アイリスの調節ができるようになります。

2. ▲ / ▼ボタン（操作パネル / リモコン）で、アイリスを調節する。

3. もう一度、IRIS（アイリス）ボタンを押すか、約 5 秒間何も操作しないと、調整用の表示が消えてアイリスの調節を終了します。



映像の種類でモードを選ぶ

1. MODE（モード）ボタンを押し、映像の種類でモードを選択する。

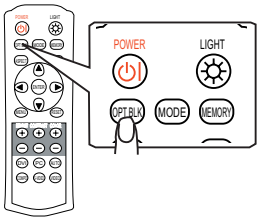
ガンマモード（📖30）と色温度モード（📖30）の組合わせにより、映像の種類でモードが選択できます。映像に合わせてモードを切り替えてお使いください。

ノーマル → シネマ → ミュージック → スポーツ → ダイナミック
↑ ←

モード	色温度	ガンマ	内　容
ノーマル	7500K	#1 ディフォルト	標準的な画質で、幅広くお楽しみ頂けます。
シネマ	8000K	#2 ディフォルト	フィルムライクな階調表現を重視した映像、映画コンテンツをご覧になる場合に最適です。
ミュージック	8500K	#3 ディフォルト	ビデオライクな階調表現を重視した映像、ライブコンサートなどのビデオコンテンツなどに最適です。
スポーツ	9300K	#4 ディフォルト	コントラスト感を重視した映像、HDTV 放送、スポーツ放送等をご覧になる場合に最適です。
ダイナミック	ダイナミック	#1 ディフォルト	明るさを重視した映像です。

黒の輝度を選ぶ

1. OPT BLK（オプティカルブラック）ボタンを押し、黒の輝度（📖28）を選択する。

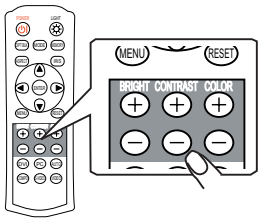


アイリスモード（📖37）と静音モード（📖28）の組合わせにより黒の輝度が選択できます。

オフ → ナチュラル → ディープ
↑ ←

オプティカルブラック	アイリス	静　音
オフ	10	標準モード
ナチュラル	4	静音モード
ディープ	0	静音モード

明るさ、コントラスト、色の濃さを調節する



1. BRIGHT（明るさ）、CONTRAST（コントラスト）、COLOR（色の濃さ）のそれぞれの（+）/（−）ボタン（リモコン）を押して調節する。

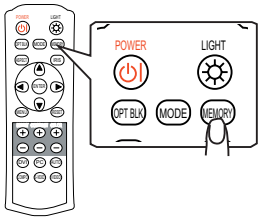
操作用のガイド表示が現れます。

スクリーンメニューの「メッセージ」（📖39）を使用して表示しないことができます。

ビデオ信号では色も調節することができます。

2. 5 秒間何も操作しないと、ガイド表示が消えて操作が終了します。

登録調整データを呼び出す



1. MEMORY（メモリー）ボタン（リモコン）を押す。

ボタンを押すごとに、以下の順で記憶されている設定が呼び出されます。

本機は、映像メニューのマイメモリー（📖31）機能により、4 つの設定をプロジェクターに記憶させることができます。設定が記憶されている場合に MEMORY（メモリー）ボタン（リモコン）を押すと、現在登録されている映像を調節します。

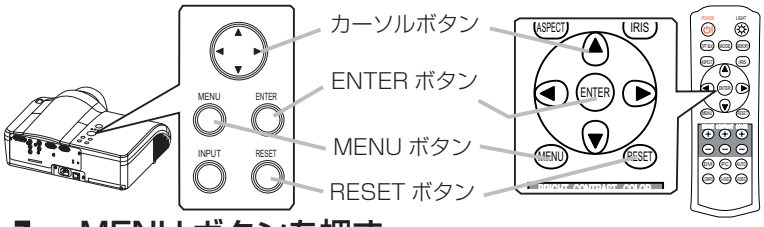
登録されていないメモリーは飛び越します。

ロード 1 → ロード 2 → ロード 3→ ロード 4
↑ ┘

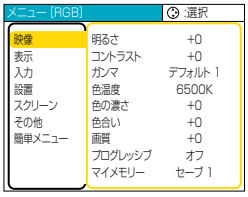
メニュー操作

メニュー機能の使いかた

詳細な設定や複雑な調節にはメニュー機能をご使用ください。本機には、よく使われる機能をまとめた簡単メニューと、機能別に分類した詳細メニューがあり、詳細メニューには「映像」「表示」「入力」「設置」「スクリーン」「その他」の６つのメニューがあります。
どのメニューも基本操作は同様です。下記をご参考に操作してください。



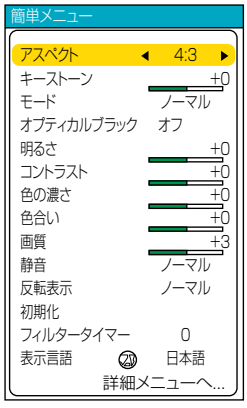
1. MENU ボタンを押す。
簡単メニューまたは詳細メニュー、前回ご使用になっていたほうのメニューが表示されます。



詳細メニュー

2. カーソルボタン▲ / ▼でメニューを選ぶ。

- **簡単メニューで、詳細メニューに切り替えたいとき**
  「詳細メニューへ」を選んでください。
- **詳細メニューで、簡単メニューに切り替えたいとき**
  「簡単メニュー」を選んでください。
- **詳細メニューで、メニュー分類を切り替えたいとき**
  操作したい内容により、「映像」「表示」「入力」「設置」「スクリーン」「その他」のいずれかを選んでください。



簡単メニュー

3. カーソルボタン▶または ENTER ボタンを押す。
選択したメニューの表示に変わります。

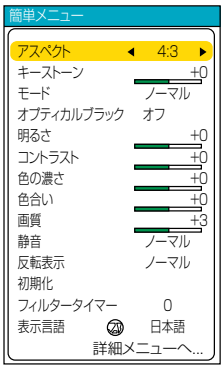
4. カーソルボタン▲ / ▼で項目を選ぶ。
操作したい項目を選んでください。

5. カーソルボタン▶または ENTER ボタンを押す。
選択した項目を操作するための表示が現れます。

6. カーソルボタン▲ / ▼で操作する。
表示に従って、モードの選択や調節を行ってください。

- **調節を取り消したいとき**
  操作の途中で RESET ボタンを押すと、調節をもと（その信号を受信した時点）の状態にもどすことができます。ただし、「表示言語」や「クロック位相」などの項目はもとにもどりません。
- **一つ前のメニューに戻りたいとき**
  カーソルボタン◀を押すと、その操作を終了して一つ前のメニュー表示に戻ることができます。
- **メニュー操作を終了したいとき**
  MENU ボタンを押すと、メニュー表示が消えて操作が終了します。
  MENU ボタンを押さなくても、数秒間なにも操作しないと、自動的にメニュー表示が消えて操作が終了します。

簡単メニュー



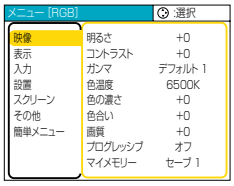
簡単メニューでは下表の項目を操作することができます。
下表に従って操作してください。
カーソルボタン▲ / ▼で設定項目を選択し、
カーソルボタン◀ / ▶で各機能を設定してください。

設定項目	操作内容
アスペクト	アスペクト（画面の縦横比）の選択： カーソルボタン◀ / ▶で設定してください。設定内容は「表示メニュー」の「アスペクト」（📖33）をご覧ください。
キーストン	キーストン（台形歪（垂直））の補正： カーソルボタン◀ / ▶で設定してください。設定内容は「設置メニュー」の「キーストン」（📖37）をご覧ください。
モード	モードの選択： カーソルボタン◀ / ▶で設定してください。 ノーマル⇔シネマ⇔ミュージック⇔スポーツ⇔ダイナミック
オプティカルブラック	黒の輝度の選択： カーソルボタン◀ / ▶で設定してください。 オフ⇔ナチュラル⇔ディープ
明るさ	明るさの調節： カーソルボタン◀ / ▶で設定してください。設定内容は「映像メニュー」の「明るさ」（📖30）をご覧ください。
コントラスト	コントラストの調節： カーソルボタン◀ / ▶で設定してください。設定内容は「映像メニュー」の「コントラスト」（📖30）をご覧ください。
色の濃さ	色の濃さの調節： カーソルボタン◀ / ▶で設定してください。設定内容は「映像メニュー」の「色の濃さ」（📖30）をご覧ください。
色あい	色あいの調節： カーソルボタン◀ / ▶ボタンで設定してください。設定内容は「映像メニュー」の「色あい」（📖31）をご覧ください。
画　質	画質の調節： カーソルボタン◀ / ▶で設定してください。設定内容は「映像メニュー」の「画質」（📖31）をご覧ください。
静　音	静音モードの有効化 / 無効化： カーソルボタン◀ / ▶で設定してください。設定内容は「設置メニュー」の「静音」（📖37）をご覧ください。
反転表示	反転モードの選択： カーソルボタン◀ / ▶で設定してください。「設置メニュー」の「反転表示」（📖37）をご覧ください。
初期化	簡単メニュー項目の初期化： 操作表示が現れます。カーソルボタン▲で設定してください。初期化⇔初期化しない「初期化」を選ぶと、簡単メニュー項目が一括して初期設定にもどります。ただし「フィルタータイマー」と「表示言語」は初期化されません。

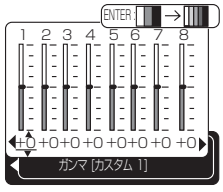
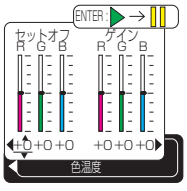
簡単メニュー（つづき）

設定項目	操作内容
フィルタータイマー	フィルタータイマーの初期化： 「その他メニュー」の「フィルタータイマー」（📖40）をご覧ください。
表示言語	メニュー表示言語の選択： カーソルボタン◀ / ▶で設定してください。設定内容は「スクリーンメニュー」の「表示言語」（📖38）をご覧ください。
詳細メニューへ ...	詳細メニューへ ... ： 映像メニュー、表示メニュー、入力メニュー、設置メニュー、スクリーンメニューおよびその他メニューを使用する場合にカーソルボタン▶を押してください。簡単メニューに無い詳細な設定が可能です。

映像メニュー



映像メニューでは下表の項目を操作することができます。
下表に従って操作してください。

設定項目	操作内容
明るさ	明るさの調節： カーソルボタン▲ / ▼で設定してください。明るく⇔暗く
コントラスト	コントラストの調節： カーソルボタン▲ / ▼で設定してください。強く⇔弱く
ガンマ	ガンマの調節： カーソルボタン▲ / ▼で設定してください。 #1 デフォルト⇔ #1 カスタム⇔ #2 デフォルト⇔ #2 カスタム ↕ ↕ #4 カスタム⇔ #4 デフォルト⇔ #3 カスタム⇔ #3 デフォルト カスタムモード 「カスタム」を選んでカーソルボタン▶（またはＥＮＴＥＲボタン）を押すと、カスタムメニューが表示されます。カーソルボタン ◀ / ▶で操作したい項目を選び、カーソルボタン▲ / ▼で、レベルを調節してください。 お知らせ ● ENTER ボタンを押すと、チェックのためのテスト・パターンがスクリーンに現われます。「ガンマのカスタムモードおよび色温度のカスタムモードの調節手順」（📖 32）に従って操作してください。 
色温度	色温度の調節： カーソルボタン▲ / ▼で設定してください。 9300K ⇔ 8500K ⇔ 8000K ⇔ 7500K ⇔ 6500K ⇔ダイナミック⇔カスタム 「カスタム」を選んでカーソルボタン▶を押すと、調節ができます。 カスタムモード カーソルボタン◀ / ▶でオフセットまたはゲインの色を選択して、カーソルボタン▲ / ▼ボタンでレベルを調節してください。 お知らせ ● ENTER ボタンを押すと、チェックのためのテスト・パターンがスクリーンに現われます。「ガンマのカスタムモードおよび色温度のカスタムモードの調節手順」（📖 32）に従って操作してください。 
色の濃さ	色の濃さの調節： カーソルボタン▲ / ▼で設定してください。 濃く⇔淡く お知らせ ●この項目はビデオ信号以外では選択できません。

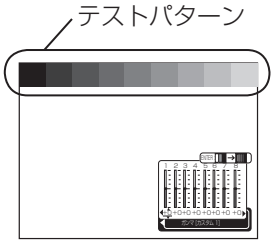
映像メニュー（つづき）

設定項目	操作内容
色あい	色あいの調節： カーソルボタン▲ / ▼で設定してください。緑っぽく⇔赤っぽく お知らせ ●この項目はビデオ信号以外では選択できません。
画　質	画質の調節： カーソルボタン▲ / ▼で設定してください。 　くっきり⇔やわらかく
プログレッシブ	プログレッシブモードの選択： カーソルボタン▲ / ▼で設定してください。 　ＴＶ⇔フィルム⇔オフ お知らせ ●この機能は、ビデオ信号、S- ビデオ信号、525i または 625i のコンポーネントビデオ信号などのインタレース信号が入力された場合に動作します。 ●「TV」、「フィルム」を選択すると、より鮮明な映像になります。しかし物体がすばやく移動するシーンでは、線がギザギザになるなど、表示に不具合が出ることがあります。このような場合には「オフ」を選択してください。 ●この機能により画質が劣化する場合があります。このような場合には、「オフ」を選択してください。
マイメモリー	マイメモリー設定のロード／セーブ： 実行する項目を次の中から選び、カーソルボタン▶（または ENTER ボタン）を押してください。 →ロード１⇔ロード２⇔ロード３⇔ロード４← ↳セーブ４⇔セーブ３⇔セーブ２⇔セーブ１↲ ●プロジェクターには、設定を記憶するために、４つのメモリーがあります。「セーブ１」、「セーブ２」、「セーブ３」、「セーブ４」を実行すると、対応する番号のメモリーに現在の設定データを記憶します。「ロード１」、「ロード２」、「ロード３」、「ロード４」を実行すると、対応する番号のメモリーからデータを呼び出し、そのデータに応じ映像を自動調整します。 ●「ロード１」、「ロード２」、「ロード３」、「ロード４」は、対応する番号に設定が記憶されていない場合は選択できません。 ●設定を記憶する際に入力されていた信号と異なる信号の場合には、映像が正しく調整されない場合があります。

映像メニュー（つづき）

ガンマのカスタムモードおよび色温度のカスタムモードの調節手順

「ガンマ」または「色温度」のカスタムメニューが表示されているときに、ENTER ボタンを押してください。右図のようなテスト・パターンが、スクリーンの一番上に現われます。ENTER ボタンを押すごとに、以下のようにパターンが変更されます。



→パターンなし⇒グレイスケール（9 ステップ）
ランプ波形⇒グレイスケール（15 ステップ）←

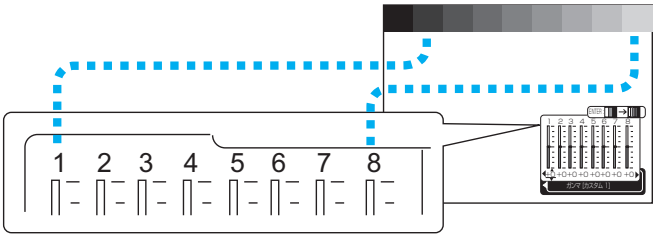
これらのパターンを参考に、調節します。

❍ ガンマのカスタムモード

カーソルボタン◀ / ▶で、階調を選んで、カーソルボタン▲ / ▼ボタンでガンマを調節してください。

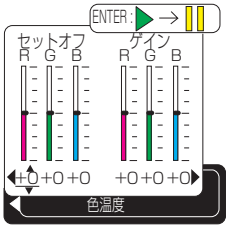
特定の階調の明るさを変更したい場合、この機能を使用します。

8 つの調節バーは、テスト・パターン（9 ステップ）の最も暗い階調 (左端) を除く 8 つの階調に対応しています。テスト·パターン上の左から 2 番目の階調を調節したい場合、それに対応する「1」の調節バーを使用します。

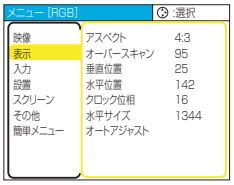


❍ 色温度のカスタムモード

カーソルボタン◀ / ▶ボタンで、各色のオフセットまたは
ゲインを選んで、▲ / ▼ボタンでレベルを調節してください。
オフセット調節は、テスト・パターンの全階調の色温度が変更できます。
ゲイン調節は、主にテスト・パターンのより明るい階調上の
色温度が変更できます。



表示メニュー



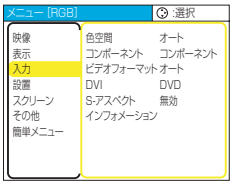
映像メニューでは下表の項目を操作することができます。
下表に従って操作してください。

設定項目	操作内容
アスペクト	アスペクト（画面の縦横比）の選択： カーソルボタン▲ / ▼で設定してください。 RGB 信号入力のとき： 4:3 ⇔ 16:9 ⇔ノーマル ●「ノーマル」は入力信号そのままの縦横比です。 ● RGB 信号入力では、選択されたアスペクト（縦横比）によっては「同期範囲外です」などのメッセージが表示されることがあります。この場合は他のアスペクト（縦横比）を選択してください。 ＤＶＩ－D信号入力のとき： 4:3 ⇔ 16:9 ⇔ ワイド⇔映画 1 ⇔ 映画 2 ⇔ノーマル ビデオ信号入力、Ｓ－ビデオ信号入力、コンポーネントビデオ信号入力のとき： 4:3 ⇔ 16:9 ⇔ ワイド ⇔映画 -1 ⇔ 映画 -2 ● 1125i(1080i)/750p(720 p) の 16:9 ハイビジョン・コンポーネントビデオ信号の入力では 16:9 以外は選択できません。 信号の入力がないとき： 4:3 ⇔ 16:9
オーバースキャン	オーバースキャン率（表示率）の調節： カーソルボタン▲ / ▼で設定してください。 大⇔小 お知らせ ●ビデオ信号入力、Ｓ－ビデオ信号入力、コンポーネントビデオ信号入力のときのみ調節が可能です。 ●表示率を大きくしすぎると、画面のふちにノイズが現れます。この場合には表示率を小さくしてください。
垂直位置	垂直位置の調節： 上へ⇔下へ お知らせ ●ＤＶＩ－D信号入力以外のときのみ調節が可能です。
水平位置	水平位置の調節： カーソルボタン▲ / ▼で設定してください。 左へ⇔右へ お知らせ ●ＤＶＩ－D信号入力以外のときのみ調節が可能です。
クロック位相	クロック位相の調節： カーソルボタン▲ / ▼で設定してください。 左へ⇔右へ お知らせ ●ちらつきがなくなるように調節してください。 ● RGB 信号入力またはコンポーネントビデオ信号入力のときのみ調節が可能です。

表示メニュー（つづき）

設定項目	操作内容
水平サイズ	水平サイズの調節 : カーソルボタン▲ / ▼で設定してください。 大きく⇔小さく お知らせ ●大きくしすぎたり小さくしすぎたりすると映像が正しく表示されない場合があります。このような場合には「水平サイズ」を選択した状態で RESET(リセット) ボタンを押してください。「水平サイズ」が初期化されます。 ● RGB 信号入力のときのみ調節が可能です。
オートアジャスト	画像の自動調整 : この機能を実行するには、カーソルボタン▶（または ENTER ボタン）ボタンを押してください。 RGB 信号信号入力のとき：画面の垂直位置、水平位置、クロック位相、水平サイズが自動的に調整されます。 お知らせ ●アプリケーション表示はウィンドウを最大表示して実行してください。 ●暗い映像では正しく調整されない場合がありますので、明るい映像を表示して実行してください。 ●自動調整の動作には 10 秒程度の時間がかかることがあります。ビデオ信号入力のとき：入力メニューの「ビデオフォーマット」（📖35）で「オート」が設定されているとき、入力信号に合わせた信号方式が自動的に選択されます。 お知らせ ●信号によっては正しく設定できない（映像が乱れる、色がつかない、など）ことがあります。この場合は入力メニューの「ビデオフォーマット」（📖35）で、入力信号に合った信号方式を設定してください。 ●この機能はビデオ信号入力、S－ビデオ信号入力のときだけ有効です。コンポーネントビデオ信号では、この機能に関係なく信号方式が自動設定されます。 ●自動調整の動作には 10 秒程度の時間がかかることがあります。また、自動調整実行中は「AUTO 実行中」のメッセージが表示されます。

入力メニュー



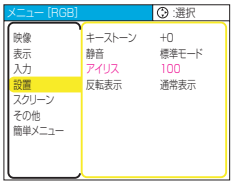
入力メニューでは下表の項目を操作することができます。
下表に従って操作してください。

設定項目	操作内容
色空間	色空間モード設定： カーソルボタン▲ / ▼で設定してください。 　オート⇔ RGB ⇔ SMPTE240 ⇔ REC709 ⇔ REC601 「 オート 」を選択すると適切な色空間モードが自動選択されます。 お知らせ ●この機能は、ビデオ信号入力、S －ビデオ信号入力のときは選択できません。 ●信号によっては正しく動作しない場合がありますので、このような場合には、HDTV 用の「SMPTE240」または「REC709」を選択してください。
COMPONENT	COMPONENT VIDEO 端子の機能選択： カーソルボタン▲ / ▼で設定してください。 　COMPONENT ⇔ SCART RGB ●「SCART RGB」が選択されている場合、COMPONENT VIDEO 端子は、SCART ケーブルでの RGB 入力端子として機能します。また、VIDEO 端子は同期信号の入力端子として機能します。「 付録 」の「 入出力端子について 」（📖48）をご覧ください。
ビデオフォーマット	信号モード選択： カーソルボタン▲ / ▼で設定してください。 　オート⇔ NTSC ⇔ PAL ⇔ SECAM ⇔ NTSC 4.43 ⇔ M-PAL ⇔ N-PAL 「 オート 」を選択すると適切な信号モードが自動選択されます。 お知らせ ●この機能は、ビデオ信号入力、S －ビデオ信号入力のときのみ選択できます。コンポーネントビデオ信号入力については、この機能は無効ですので、「 オート 」が選択されていない場合でも信号は自動的に識別されます。 ●この機能は、信号入力によっては正しく機能しない場合があります。画像が不安定な場合 .(画像が乱れる、色がつかない、など) には、入力信号に合った信号モードを選択してください。 ●「 オート 」の実行には 10 秒程度の時間がかかります。
DVI	DVI-D 端子の信号源選択： カーソルボタン▲ / ▼で設定してください。 　DVD ⇔コンピュータ お知らせ ●設定に誤りがあると、明るい階調か暗い階調が正しく表示されない場合があります。 ●パソコンまたは DVD プレーヤーを使用して DVD を見る場合は「DVD」を選択してください。
S- アスペクト	S- アスペクトモードの選択： カーソルボタン▲ / ▼で設定してください。 　有効⇔無効 「 有効 」が選択されている場合、S- ビデオ信号が識別され、最適なアスペクト（縦横比）が自動選択されます。 お知らせ ●この機能は、S- ビデオ信号入力のときのみ有効です。 ●リモコンのアスペクトボタン、または簡単メニューの「 アスペクト 」を操作すると、S- アスペクトモードは自動的に「 無効 」に切り替わります。

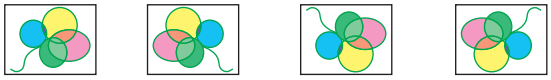
入力メニュー（つづき）

設定項目	操作内容
インフォメーション	インフォメーションの表示：この機能を実行するには、カーソルボタン▶（またはENTER ボタン）を押してください。 現在の入力（コンポーネントビデオ信号入力の解像度や垂直周波数、ビデオ信号入力の信号モードなど）や「COMPONENT」、「 ビデオフォーマット 」、「 フレームロック 」の設定状態についての情報を確認する際にご使用ください。 お知らせ ●「フレームロック」メッセージは、フレームロック機能が働いていることを意味します。50 ～ 60Hz の垂直同期周波数を備えた RGB 信号が入力されたときに、この機能は自動的に働きます。この機能が有効の場合、動画はより滑らかな動きで表示されます。 ●「SCART RGB」メッセージは、COMPONENT 端子が SCART RGB 端子として働いていることを意味します。この表中の「COMPONENT」（📖35）を参照してください。

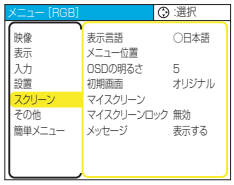
設置メニュー



設置メニューでは下表の項目を操作することができます。
下表に従って操作してください。

設定項目	操作内容
キーストン	キーストン（台形歪み（垂直））の補正： カーソルボタン▲ / ▼で設定してください。 画像の上側を小さく⇔ 画像の下側を小さく お知らせ ●台形歪みの補正範囲は、入力信号により変化します。信号によっては正しく動作しない場合があります。 ●メインメニューの「反転表示」が「上下反転」または「上下左右反転」に設定されているとき、スクリーンが傾いていたり、プロジェクターを下向きに投映させると、正しく補正できないことがあります。 ●表示メニューの「アスペクト」が「ワイド」に設定されていると、この補正は無効となります。 ●ズーム調節が TELE 側に設定されていると、過補正となることがあります。この機能は、できるだけズーム調節を WIDE に設定してお使いください。
静　音	静音モードの有効化 / 無効化： カーソルボタン▲ / ▼で設定してください。 標準モード ⇔ 静音モード 「静音モード」を選択すると、プロジェクターが動作中に発する騒音を低減することができます。画像の明るさもやや抑えられます。
アイリス	アイリス（絞り）の調節： カーソルボタン▲ / ▼で設定してください。 明るく ⇔ 暗く
反転表示	反転モードの選択： カーソルボタン▲ / ▼で設定してください。 通常表示⇔ 左右反転⇔ 上下反転⇔ 上下左右反転 

スクリーンメニュー



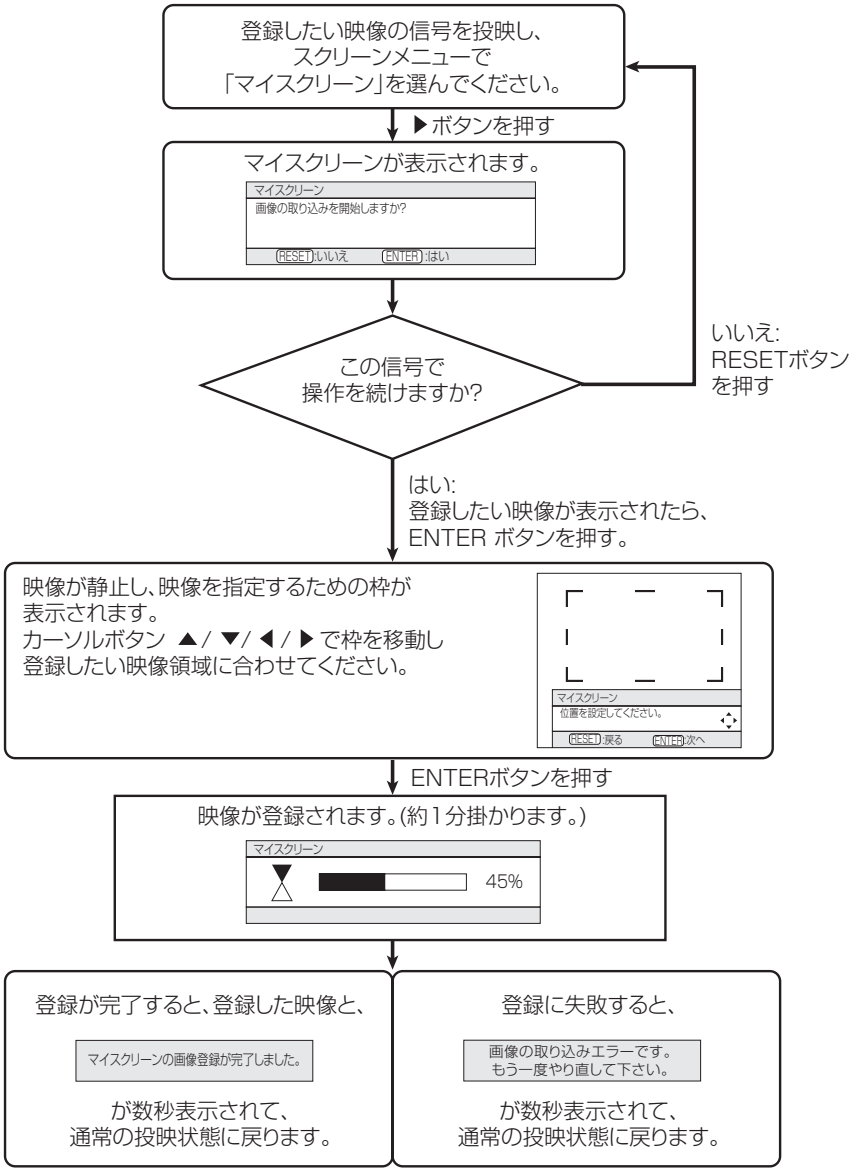
スクリーンメニューでは下表の項目を操作することができます。
下表に従って操作してください。

設定項目	操作内容
表示言語	メニュー表示言語の選択： カーソルボタン▲ / ▼で設定してください。 ENGLISH ⇔ FRANÇAIS ⇔ DEUTSCH ⇔ ESPAÑOL ⇔ ITALIANO NORSK ⇔ NEDERLANDS ⇔ PORTUGUÊS ⇔ **日本語** ⇔ **中文** 한글 ⇔ SVENSKA ⇔ РУССКИЙ ⇔ SUOMI ⇔ POLSKI
メニュー位置	メニュー位置の調節： カーソルボタン▲ / ▼ / ◀ / ▶で設定してください。 上 ↑ 左 ← →右 ↓ 下 ◀ボタンを押しても操作は終了しません。MENU（メニュー）ボタンを押すか、50 秒間何も操作しないと終了します。
OSD の明るさ	OSD（表示）の明るさの調節： カーソルボタン▲ / ▼で設定してください。 明るい⇔暗い
初期画面	初期画面の選択： カーソルボタン▲ / ▼で設定してください。 マイスクリーン ⇔ オリジナル ⇔ 表示しない 「初期画面」は起動時の信号が安定するまでの間や、正常な信号が見つからない（入力信号が無い、入力信号が本機の仕様に合わない、など）ときに投映される映像です。「マイスクリーン」にはお好みの映像を登録できます。（下「マイスクリーン」をご参照ください。）オリジナルは標準映像です。（投映してご確認ください。）「表示しない」を選ぶと「黒」の無地画面が使用されます。 お知らせ ●プロジェクターは、同じ映像を長時間投映し続けると残像が残ることがあります。これを防ぐため、「マイスクリーン」または「オリジナル」は数分で無地の画面に変わります。
マイスクリーン	マイスクリーンの登録： 「初期画面」の「マイスクリーン」にはお好みの映像（マイスクリーン）を登録することができます。カーソルボタン▶（または ENTER ボタン）を押すと登録操作を開始できます。「マイスクリーンを登録する」（📖39）に従って操作してください。
マイスクリーンロック	マイスクリーン登録の有効化 / 無効化： カーソルボタン▲ / ▼で設定してください。 有効 ⇔ 無効 「有効」にすると、「マイスクリーン」の登録操作を禁止し、登録済みの映像を保護することができます。

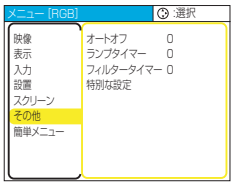
スクリーンメニュー（つづき）

設定項目	操作内容
メッセージ	メッセージモードの選択： カーソルボタン▲/▼で設定してください。 　表示する⇔表示しない 「表示しない」を選択すると、次のメッセージは表示されません。 「AUTO 実行中」 「信号が入力されていません」 「同期範囲外です」 「検索中…」 「信号検出中…」 入力切替による入力信号表示 「アスペクト」の変更による縦横比の表示、「アイリス」、「明るさ」、「コントラスト」、「色の濃さ」の調節による表示

マイスクリーンを登録する



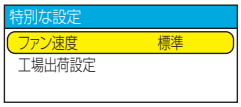
その他メニュー



その他メニューでは下表の項目を操作することができます。
下表に従って操作してください。

設定項目	操作内容
オートオフ	自動電源オフの設定： カーソルボタン▲ / ▼で設定してください。 長く (最長 99 分) ⇔短く (最短 0 分＝無効) 例 1 ～ 99 分に設定されているときのみ有効です。 お知らせ ●信号入力が確定しない場合（無信号または仕様外の信号）は、プロジェクターのランプは自動的に消灯し、POWER インジケーターが点滅します。 ●電源オフについては「 電源を入れる / 切る 」の「 電源を切る 」（📖22）をお読みください。
ランプタイマー	ランプタイマーの初期化： この項目を操作するには、まず RESET(リセット) ボタンを 3 秒間押してください。初期化確認表示が現れます。カーソルボタン▲で設定してください。 初期化する⇔初期化しない 「 初期化する 」を選択すると、ランプタイマーが初期化されます。 メニューに表示される数値は、前回ランプタイマーが初期化されてからのプロジェクターの使用時間です。「 初期化する 」を選ぶと「0」に初期化されます。 お知らせ ●この機能の数値は、「 ランプを交換して下さい 」というメッセージを表示するために用いられますので、ランプを交換したらすぐに初期化してください。 ●ランプを交換せずにランプタイマーを初期化しないでください。また、ランプを交換した場合には必ずランプタイマーを初期化してください。タイマーが正しく初期化されないと、交換メッセージなどの機能が正しく働きませんのでご注意ください。 ●ランプ交換の際は必ず「ランプ」（📖42）をお読みください。
フィルタータイマー	フィルタータイマーの初期化： この項目を操作するには、まず RESET(リセット) ボタンを 3 秒間押してください。初期化確認表示が現れます。「 初期化する 」を選択すると、フィルタータイマーが初期化されます。カーソルボタン▲で設定してください。 初期化する⇔初期化しない メニューに表示される数値は、前回フィルタータイマーが初期化されてからのプロジェクターの使用時間です。「 初期化する 」を選ぶと「0」に初期化されます。 お知らせ ●この機能の数値は、「 エアーフィルターを掃除して下さい 」というメッセージを表示するために用いられますので、エアーフィルターの掃除後あるいは交換後すぐに初期化してください。 ●エアーフィルターの掃除または交換をせずにフィルタータイマーを初期化しないでください。また、エアーフィルターを掃除または交換した場合には必ずフィルタータイマーを初期化してください。タイマーが正しく初期化されないと、掃除メッセージなどの機能が正しく働きませんのでご注意ください。 ●エアーフィルターの掃除または交換については、「エアーフィルター」（📖44）をお読みください。

その他メニュー（つづき）

<table>
<tr><th>設定項目</th><th colspan="2">操作内容</th></tr>
<tr><td rowspan="3">特別な設定</td><td colspan="2">特別なメニューの設定：
カーソルボタン▶（または ENTER ボタン）を押すと、特別な設定メニューが表示されます。カーソルボタン▲ / ▼で操作したい項目を選び、カーソルボタン▶または ENTER ボタン）を押すとその項目が操作できます。
 
</td></tr>
<tr><td>ファン速度</td><td>カーソルボタン▲ / ▼で設定してください。高速⇔標準
山岳地域などの高地でご使用の場合には「高速」設定とすることをおすすめします。「高速」に設定すると本機のファンの回転速度を上げ、冷却効率を上げることができます。
お知らせ
「高速」ではファンによる騒音が大きくなります。
高地以外で設定すると、逆に部品（ランプなど）の信頼性に影響を与える恐れがあります。</td></tr>
<tr><td>工場出荷設定</td><td>カーソルボタン▲で設定してください。
　初期化する⇔初期化しない
「初期化する」を選ぶと、メニューの各項目を一括して工場出荷初期設定に戻すことができます。ただし、「ランプタイマー」、「フィルタータイマー」および「表示言語」は初期化されません。</td></tr>
</table>

お手入れ

ランプ

ランプについてのご注意

⚠警告	⚠感電注意　⚠高温注意　⚠破裂注意

● 本機に使用のランプは、ガラス製で内部圧力の高い水銀ランプです。
このランプは、衝撃や傷、高温状態での取扱い、使用時間の経過による劣化などで大きな音を伴って破裂したり、不点灯状態になって寿命が尽きたりする特性があります。寿命にはランプによって大きな差があり、使用後まもなく破裂したり不点灯になったりすることもあります。また、ランプが破裂すると、ランプハウスにガラスの破片が飛び散ったり、ランプ内部の水銀を含むガスがプロジェクターの通風口から出たりすることがあります。ご使用のまえに、本書および本機の注意ラベルをよくお読みになり、取扱いには十分ご注意ください。

● 使用済みランプの廃棄について
本機は水銀ランプを使用しています。廃棄は、廃棄を行う地域の規則（条例など）に従って正しく行ってください。

電源プラグをコンセントから抜くこと

●万一、ランプが破裂した場合（破裂音がします）は、プロジェクターの電源プラグをコンセントから抜いて、必ず販売店にランプ交換をご依頼ください。飛び散ったガラス片によって、けがやプロジェクターの内部を傷つける原因となることがありますので、お客様によるプロジェクター内部の清掃やランプ交換はおやめください。

●万一、ランプが破裂した場合（破裂音がします）は、換気を十分にして、プロジェクターの通風口から排出されるガスを吸い込んだり、目や口に入ったりしないようにご注意ください。

●ランプを交換するまえに、必ず電源を切って電源プラグを抜き、45 分以上待ってランプを十分冷ましてください。高温状態での取扱いは火傷や破裂の原因となります。

●天吊りや高所への設置状態ではプロジェクターのランプカバーを開けないでください。万一、ランプが破裂していると、破片が落下して危険です。また高所での作業は危険ですので、ランプが破裂していない場合でも、ランプ交換は必ず販売店にご依頼ください。

●ランプカバーを外した状態ではプロジェクターをご使用にならないでください。ランプ交換の後は、ネジなどがしっかりと止められ、ランプカバーがきちんと閉じられていることを確認してください。ネジがゆるんでいたりランプカバーが外れたりすると、けがや故障の原因となることがあります。

●ランプは指定のもの（📖「ランプを交換する」）をご使用ください。ランプを交換するときは、本書に指定の交換用ランプと型名が一致することを予めご確認ください。

●ランプは長時間ご使用になったり、交換時期を超えてご使用になると、破裂する可能性が高くなります。メッセージなど、ランプ交換時期のお知らせが表示された場合（📖「メッセージについて」）はお早めにランプ交換を行ってください。古いランプ（ご使用済み）の再利用はランプの破裂の原因となりますのでおやめください。

●ランプがご使用開始後短時間で破裂した場合は、ランプ以外の電気的障害をともなっている場合があります。このような場合は販売店にご相談ください。

●ランプに衝撃を加えたり傷つけたりしますと、使用中に破裂する場合がありますので、ていねいに取り扱ってください。

●ランプを交換したときはランプタイマーのリセットを行ってください。交換しないときはランプタイマーをリセットしないでください。ランプタイマーのリセットを正しく行わないと、メッセージなどの機能が正しく働きません。

●ランプ交換の際は、エアーフィルターも交換してください。（📖「エアーフィルター」）本機用の交換ランプに付属されているのエアーフィルターは本機にご使用になれます。

ランプを交換する

ランプには寿命があり、長時間使用すると映像が暗くなったり、色あいが悪くなったりします。お早目の交換をお勧めします。
プロジェクターの電源を入れたときに「ランプを交換して下さい」などのメッセージが表示されたら、ランプの交換が必要です。また、LAMP インジケータが赤色に点灯した時にもランプ交換が必要な場合があります。（📖「故障かな？と思ったら」）

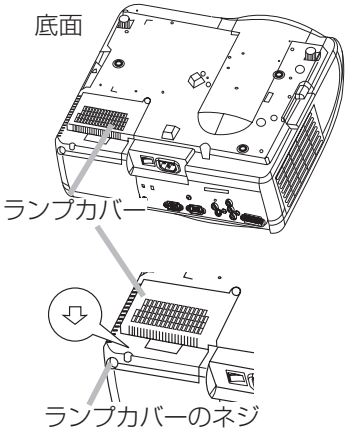
1. 電源を切って電源プラグを抜き、45 分以上待つ（冷ます）。

プロジェクターが高温の状態での作業は火傷や故障に原因となります。十分冷ましてから作業してください。

2. 新しいランプを用意する。

交換ランプの型名：**PJ-TX100J 001（DT00661）**を販売店に指定してご購入ください。
ランプが破裂した場合や、プロジェクターが天吊りや高所へ設置されている場合などは、交換作業も販売店へご依頼ください。お客様による作業は危険です。ランプカバーを開けずに販売店へご依頼ください。

ご自分で交換作業をされる場合



3. プロジェクターの底面を上にして置く。

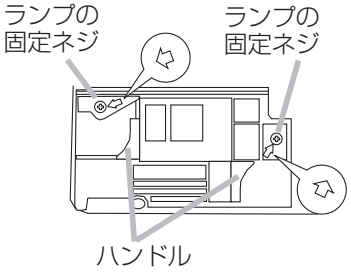
プロジェクターが十分冷めたことを確認したうえで、本機を両手できちんと持って裏返し、静かに置いてください。

4. ランプカバーを開ける。

右図をご参考に、ランプカバーのネジ 1 本（⇩）を外してください。ランプカバーを手前に少しすべらせてから持ち上げると外れます。

5. ランプを取り出す。

右図をご参考に、ランプの固定ネジ 2 本（⇙、⇗）を外してください。ランプのハンドル部分をきちんと持って、静かに取り出してください。



6. 新しいランプを入れる。

古いランプが入っていたのと同じ状態に入れます。新しいランプのハンドル部分を持って静かに入れ、ランプの固定ネジ 2 本（⇙、⇗）をもとのように締めます。しっかりと締めて確実に固定してください。

7. ランプカバーを閉める。

ランプカバーをもとの位置にもどし、ランプカバーのネジ 1 本（⇩）をもとのように締めます。しっかりと締めて確実に固定してください。

8. プロジェクターの天面を上にして置く。

本機を両手できちんと持って裏返し、静かに置いてください。

9. ランプタイマーを初期化する。

プロジェクターを起動し、「その他」メニューの「ランプタイマー」（📖40）を操作して、初期化してください。
「0 時間後に電源を切ります。」のメッセージが表示されてからランプ交換を行った場合は、電源を入れてから 10 分以内に初期化してください。

エアーフィルター

⚠警告 **●お手入れは、電源を切って電源プラグを抜き、45 分以上冷ましてから行う。**
電源を接続した状態でのお手入れや、使用中や使用後の高温状態でのお手入れは、感電や火傷、故障の原因となります。

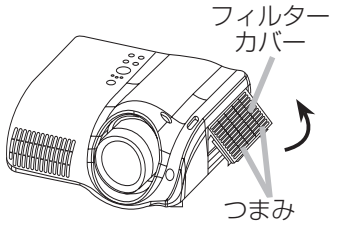
お守りください ●エアーフィルターとフィルターカバーは吸気口に取り付けられています。外したり、指定品以外のものを取り付けたりして使用すると、火災や故障の原因となります。
・エアーフィルターが損傷したり、汚れがひどい場合は新しいものと交換する。
・ランプ交換の際にはエアーフィルターも交換する。
・エアーフィルターは指定のもの使用する。
・エアーフィルターやフィルターカバーを外したまま使用しない。
●エアーフィルターを掃除または交換したときはフィルタータイマーのリセットを行ってください。掃除も交換もしないときはリセットしないでください。フィルタータイマーのリセットを正しく行わないと、メッセージなどの機能が正しく働きません。

お知らせ ●内部温度が上がり過ぎると、安全のため、メッセージやインジケータが異常をお知らせしたり、自動的に電源が切れることがあります。

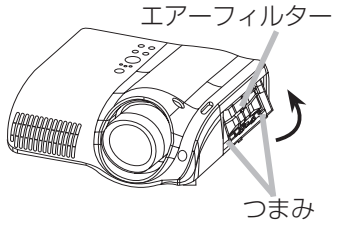
エアーフィルターやフィルターカバーがホコリや汚れでつまると、本機の内部温度が上がり過ぎて、火災や火傷、故障の原因となることがあります。
本機は約 100 時間のご使用を目安に「エアーフィルターを掃除して下さい」などのメッセージを表示します。このメッセージが表示されたら、できるだけ早くお手入れを行ってください。
エアーフィルターが損傷したり、汚れがひどくて掃除しきれない場合は交換が必要です。そのまま使いつづけると故障の原因となることがありますのでお早めに交換してください。また、本機用の交換ランプには本機用のエアーフィルターが付属されていますので、ランプ交換の際にはエアーフィルターも交換してください。

1. 電源を切って電源プラグを抜き、45 分以上待つ（冷ます）。
プロジェクターが高温の状態での作業は火傷や故障に原因となります。十分冷ましてから作業してください。

2. フィルターカバーとエアーフィルターを外す。
プロジェクターが十分冷めたことを確認したうえで、右図をご参考に、つまみを持って、手前に引くようにして外してください。



3. フィルターカバーとエアーフィルターを掃除する。
掃除機を使ってホコリや汚れを吸い取ってください。
交換エアーフィルターの型名：**PJ-TX100J 022（NJ09452）**を販売店に指定してご購入ください。



4. エアーフィルターとフィルターカバーを取り付ける。
つまみを持って、もとのように取り付けてください。

5. フィルタータイマーを初期化する。
プロジェクターを起動し、「その他」メニューの「フィルタータイマー」（📖40）を操作して、初期化してください。

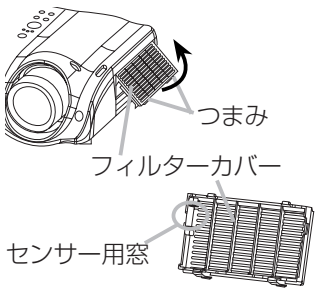
ホコリセンサーのお手入れ

お知らせ ●本機は、ホコリ検出機能を備えています。フィルターカバーと、エアーフィルターの奥の通風口には、ホコリセンサー用の窓があり、これが汚れていると、エアーフィルターを掃除しても「エアーフィルターを掃除して下さい。」のメッセージが表示されることがあります。この場合は以下に従ってセンサー用窓の掃除を行ってください。

1. プロジェクターの電源を切って電源プラグを抜き、しばらく待って冷ます。

2. プロジェクターが十分冷めたのを確認し、フィルターカバーをはずす。

右図のように、フィルターカバーのつまみを持って、手前に引き上げるようにして外してください。

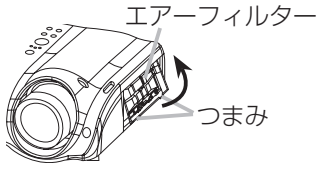


3. フィルターカバーのセンサー用窓を拭く。

フィルターカバーの内側の透明な部分がセンサー用窓です。綿棒やガーゼなどのやわらかい布で、軽く拭いてください。

4. エアーフィルターをはずす。

右図のように、エアーフィルターのつまみを持って、手前に引き上げるように外してください。

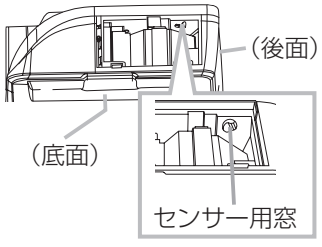


5. 本体のセンサー用窓を拭く。

エアーフィルターをはずし、内部の天井部をのぞくと右図のようなセンサー用窓が見えます。綿棒やガーゼなどのやわらかい布で、軽く拭いてください。

6. エアーフィルター、フィルターカバーを取付ける。

エアーフィルターとフィルターカバーをもとのように取付けてください。



内部のお手入れ

⚠注意 ●お客様による内部のお手入れは危険ですのでおやめください。

内部にホコリがたまった状態で使用し続けると、火災、感電の原因となることがあります。安全なご使用のため、2 年に 1 度を目安に、販売店に内部の清掃・点検をご依頼ください。内部のお手入れは湿気の多くなる梅雨期の前に行うと効果的です。お手入れの費用などについては販売店にご相談ください。

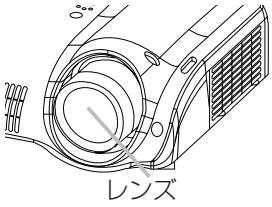
レンズのお手入れ

⚠注意 ●ランプの点灯中はレンズから強い光が投射されています。視力障害などの原因となりますので絶対にのぞかないでください
●使用中や使用後しばらく、レンズや周辺は特に高温になります。火傷の原因となることがありますのでご注意ください。
●レンズを硬いもので傷つけないようにご注意ください。

1. プロジェクターの電源を切って電源プラグを抜き、しばらく待って冷ます。

2. クリーニングペーパーでレンズを拭く。

市販のレンズクリーニングペーパー（カメラやメガネの清掃用）で拭いてください。



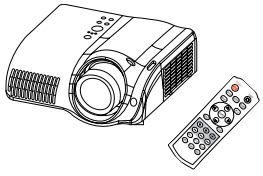
キャビネット、リモコンのお手入れ

⚠注意 ●硬いもので傷つけないようにご注意ください。
●以下に指定されているもの以外、ベンジンやシンナーなどの洗剤や薬品は使用しないでください。
●内部に水や洗剤を入れないでください。スプレーはご使用にならないでください。

1. プロジェクターの電源を切って電源プラグを抜く。

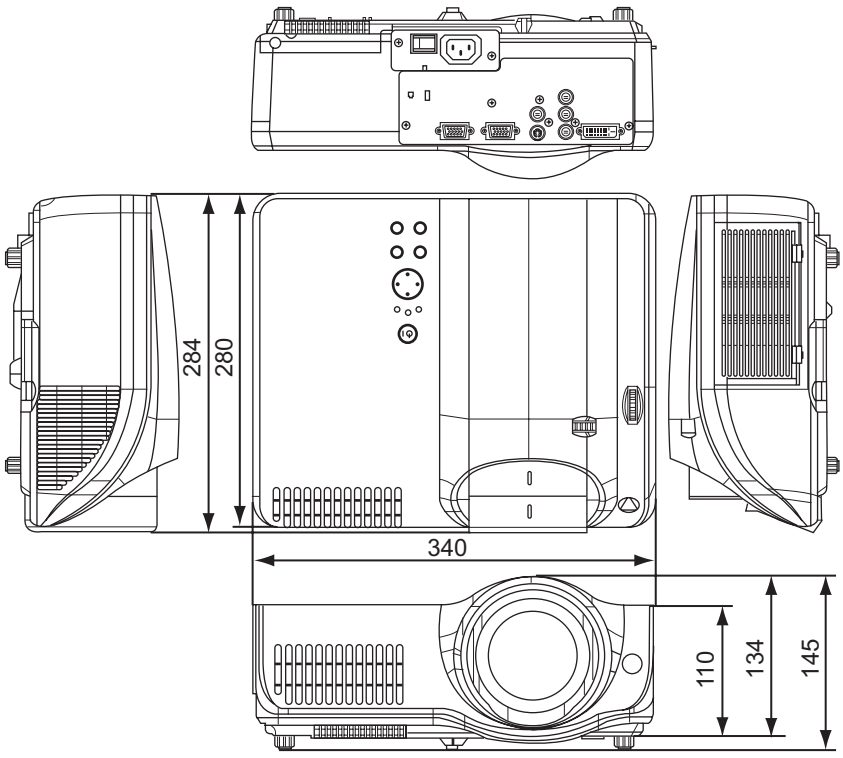
2. やわらかい布で拭く。

ガーゼなどのやわらかい布で軽く拭いてください。汚れがひどい場合は、水または水で薄めた中性洗剤に浸してよく絞ったやわらかい布で軽く拭いた後、別の乾いたやわらかい布で軽く拭いて仕上げてください。



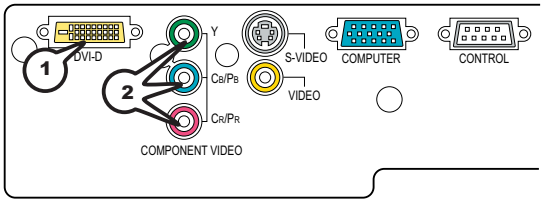
付　録

外形寸法

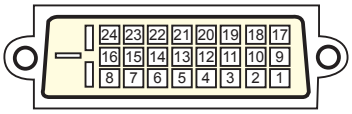


(単位 : mm)

入出力端子について



(1) DVI-D



• DVI-D ジャック (デジタル to デジタル)

ピン No.	信号	ピン No.	信号
1	T.M.D.S. データ 2 -	13	-
2	T.M.D.S. データ 2 +	14	+5V 電源
3	T.M.D.S. データ 2/4 シールド	15	接地 (+5V, 水平 / 垂直同期)
4	-	16	Hot-Plug Sense
5	-	17	T.M.D.S. データ 0 -
6	SCL (DDC クロック)	18	T.M.D.S. データ 0 +
7	SDA (DDC データ)	19	T.M.D.S. データ 0/5 シールド
8	垂直同期	20	-
9	T.M.D.S. データ 1 -	21	-
10	T.M.D.S. データ 1 +	22	T.M.D.S. データ シールド
11	T.M.D.S. データ 1/3 シールド	23	T.M.D.S. データ +
12	-	24	T.M.D.S. データ -

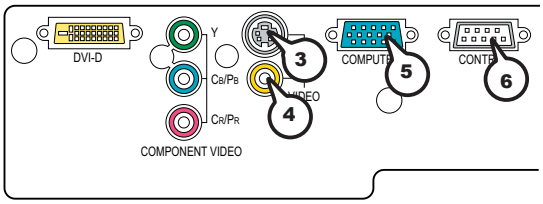
(2) COMPONENT VIDEO

(Y) (CR/PR) (CB/PB)

• RCA ジャック x 3
• 信号方式 : 525i(480i),
525p(480p),625i(576i),
720p, 1080i/1035i

端子	信号
Y	Component video Y、1.0 ± 1.0Vp-p、75 Ω終端、コンポジット同期
CR/PR	Component video CR/PR、0.7 ± 0.1Vp-p at 75Ω 終端
CB/PB	Component video CB/RB、0.7 ± 0.1Vp-p at 75Ω 終端

パソコン信号について（つづき）



(3) S-VIDEO

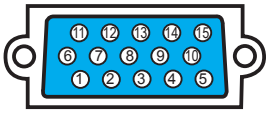
• ミニ Din 4 ピン　ジャック

ピン No.	信号
1	色信号 : 0.286Vp-p (NTSC, burst), 75Ω 終端 0.300Vp-p (PAL/SECAM, burst), 75Ω 終端
2	輝度信号 : 1.0Vp-p, 75Ω 終端
3	接地
4	接地

(4) VIDEO

• RCA ジャック
• 信号方式 : NTSC, PAL, SECAM, PAL-M, PAL-N, NTSC4.43, PAL60
• 信号 : 1.0 ± 0.1Vp-p at 75Ω 終端

(5) COMPUTER



• D-Sub 15 ピン ジャック

ピン No.	信号	ピン No.	信号
1	映像入力（赤）	9	-
2	映像入力（緑）	10	接地
3	映像入力（青）	11	-
4	-	12	SDA (DDC データ)
5	接地	13	水平 / 複合同期
6	接地（赤）	14	垂直同期
7	接地（緑）	15	SCL (DDC クロック)
8	接地（青）		

(6) CONTROL

※ RS-232C 通信については、「RS-232C 通信について」（📖52）をご覧ください。

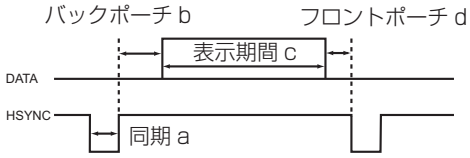
対応信号例

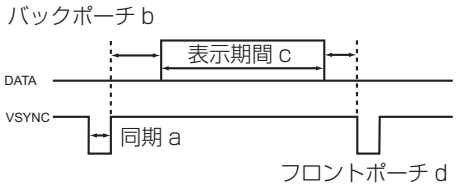
解像度（水平×垂直）	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	規格	信号モード
720 x 400	37.9	85.0	VESA	TEXT
640 x 480	31.5	59.9	VESA	VGA (60Hz)
640 x 480	37.9	72.8	VESA	VGA (72Hz)
640 x 480	37.5	75.0	VESA	VGA (75Hz)
640 x 480	43.3	85.0	VESA	VGA (85Hz)
800 x 600	35.2	56.3	VESA	SVGA (56Hz)
800 x 600	37.9	60.3	VESA	SVGA (60Hz)
800 x 600	48.1	72.2	VESA	SVGA (72Hz)
800 x 600	46.9	75.0	VESA	SVGA (75Hz)
800 x 600	53.7	85.1	VESA	SVGA (85Hz)
832 x 624	49.7	74.5		Mac 16" mode
1024 x 768	48.4	60.0	VESA	XGA (60Hz)
1024 x 768	56.5	70.1	VESA	XGA (70Hz)
1024 x 768	60.0	75.0	VESA	XGA (75Hz)
1024 x 768	68.7	85.0	VESA	XGA (85Hz)
1152 x 864	67.5	75.0	VESA	SXGA (75Hz)
1280 x 960	60.0	60.0	VESA	SXGA (60Hz)
1280 x 1025	64.0	60.0	VESA	SXGA (60Hz)
1280 x 1024	80.0	75.0	VESA	SXGA (75Hz)
1280 x 1024	91.2	85.0	VESA	SXGA (85Hz)

お知らせ ●コンピュータによっては複数の表示モードを持っているものがあり、本機では対応できないモードを含む場合もあります。
●本機とコンピュータを接続するまえに、端子形状、信号レベル、タイミングや解像度などの適合性を予めご確認ください。
●入力信号によってはフルサイズで表示されない場合があります。
●本機では UXGA（1600 × 1200）の信号まで表示することができますが、信号処理の過程でプロジェクターの液晶パネルの解像度に変換されます。入力信号と液晶パネルの解像度が同一の場合には、映像表示は最良となります。
● UXGA（1600 × 1200）信号は DVI 入力で表示できません。
●コンポジット、シンクオングリーンなどの同期信号の場合は、正常に表示できない場合があります。
●「オートアジャスト」機能は入力信号によって正しく動作しない場合があります。

初期設定信号

本機では下記の信号を初期設定していますが、コンピュータは機種によって信号タイミングが異なる場合があります。必要に応じてメニューの「垂直位置」「水平位置」の調節を行ってください。





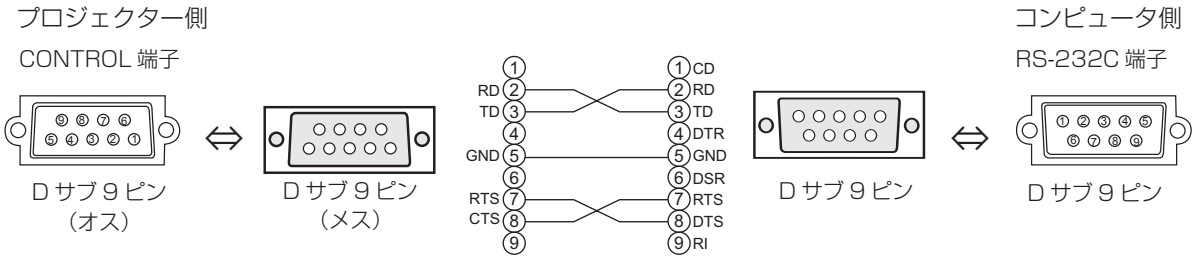
コンピュータ / 信号源	水平信号タイミング (μs)			
	(a)	(b)	(c)	(d)
TEXT	2.0	3.0	20.3	1.0
VGA (60Hz)	3.8	1.9	25.4	0.6
VGA (72Hz)	1.3	3.8	20.3	1.0
VGA (75Hz)	2.0	3.8	20.3	0.5
VGA (85Hz)	1.6	2.2	17.8	1.6
SVGA (56Hz)	2.0	3.6	22.2	0.7
SVGA (60Hz)	3.2	2.2	20.0	1.0
SVGA (72Hz)	2.4	1.3	16.0	1.1
SVGA (75Hz)	1.6	3.2	16.2	0.3
SVGA (85Hz)	1.1	2.7	14.2	0.6
Mac 16" mode	1.1	3.9	14.5	0.6
XGA (60Hz)	2.1	2.5	15.8	0.4
XGA (70Hz)	1.8	1.9	13.7	0.3
XGA (75Hz)	1.2	2.2	13.0	0.2
XGA (85Hz)	1.0	2.2	10.8	0.5
1152 x 864 (75Hz)	1.2	2.4	10.7	0.6
1280 x 960 (60Hz)	1.0	2.9	11.9	0.9
1280 x 1024 (60Hz)	1.0	2.3	11.9	0.4
1280 x 1024 (75Hz)	1.1	1.8	9.5	0.2
1280 x 1024 (85Hz)	1.0	1.4	8.1	0.4

コンピュータ / 信号源	水平信号タイミング (μs) (ライン数)			
	(a)	(b)	(c)	(d)
TEXT	3	42	400	1
VGA (60Hz)	2	33	480	10
VGA (72Hz)	3	28	480	9
VGA (75Hz)	3	16	480	1
VGA (85Hz)	3	25	480	1
SVGA (56Hz)	2	22	600	1
SVGA (60Hz)	4	23	600	1
SVGA (72Hz)	6	23	600	37
SVGA (75Hz)	3	21	600	1
SVGA (85Hz)	3	27	600	1
Mac 16" mode	3	39	624	1
XGA (60Hz)	6	29	768	3
XGA (70Hz)	6	29	768	3
XGA (75Hz)	3	28	768	1
XGA (85Hz)	3	36	768	1
1152 x 864 (75Hz)	3	32	864	1
1280 x 960 (60Hz)	3	36	960	1
1280 x 1024 (60Hz)	3	38	1024	1
1280 x 1024 (75Hz)	3	37	1024	2
1280 x 1024 (85Hz)	3	44	1024	1

RS-232C 通信について

ケーブルの接続

（1）本機およびコンピュータの電源を切ってください。
（2）プロジェクターのコントロール端子とコンピュータの RS-232C 端子を RS-232C ケーブルで接続してください。ケーブルには下図の仕様のものをお使いください。
（3）コンピュータの電源を入れ、コンピュータが立ち上がったあとに本機の電源を入れてください。



通信設定

19200bps，8N1

1. プロトコル構成
ヘッダ（7 バイト）+ コマンドデータ（6 バイト）

2. ヘッダ
BE + EF + 03 + 06 + 00 + CRC_low + CRC_high
CRC low : コマンドデータ 6 バイトに対する CRC フラグ下位 1 バイト
CRC high : コマンドデータ 6 バイトに対する CRC フラグ上位 1 バイト

3. コマンドデータ
コマンドの構成

byte_0	byte_1	byte_2	byte_3	byte_4	byte_5
Action		Type		Setting code	
low	high	low	high	low	high

Action (byte_0 - 1)

Action の値	分類	内容
1	Set	設定を任意の値に変更します。
2	Get	本機内部の設定値を読み出します。
4	Increment	設定値を一つ増やします。
5	Decrement	設定値を一つ減らします。
6	Execute	コマンドを実行します。

RS-232C 通信について（つづき）

プロジェクターの状態を問い合わせる場合（Get command）
(1) コンピューターから質問コードヘッダ＋コマンドデータ（‘02H’＋‘00H’＋type (2 bytes)＋‘00H’＋‘00H’）をプロジェクターに送ります。
(2) プロジェクターは回答コード ‘1DH’+data (2 byte) をコンピュータへ返します。

プロジェクターの設定を変更する場合（Set command）
(1) コンピュータから設定コードヘッダ＋コマンドデータ（‘01H’＋‘00H’＋type (2 bytes)＋セッティングコード (2 bytes)) をプロジェクターに送ります。
(2) プロジェクターは上記設定コードに基づき設定を変更します。
(3) プロジェクターは回答コード ‘06H’ をコンピュータへ返します。

プロジェクターの設定をデフォルトにする場合（Reset Command）
(1) コンピュータからデフォルト設定コードヘッダ＋コマンドデータ（‘06H’＋‘00H’＋type (2 bytes)＋‘00H’＋‘00H’）をプロジェクターに送ります。
(2) プロジェクターは指定された設定コードをデフォルトに変えます。
(3) プロジェクターは回答コード ‘06H’ をコンピュータへ返します。

プロジェクターの設定値を増やす場合 (Increment command)
(1) コンピュータから増加設定コードヘッダ＋コマンドデータ（‘04H’＋‘00H’＋type (2 bytes)＋‘00H’＋‘00H’）をプロジェクターに送ります。
(2) プロジェクターは上記設定コードに基づき設定を増加します。
(3) プロジェクターは回答コード ‘06H’ をコンピュータへ返します。

プロジェクターの設定値を減らす場合 (Decrement command)
(1) コンピュータから減少設定コードヘッダ＋コマンドデータ（‘05H’＋‘00H’＋type (2 bytes)＋‘00H’＋‘00H’）をプロジェクターに送ります。
(2) プロジェクターは上記設定コードに基づき設定を減少します。
(3) プロジェクターは回答コード ‘06H’ をコンピュータへ返します。

プロジェクターが受信したコマンドを理解できない場合
プロジェクターが受信したコマンドを理解できない場合は、プロジェクターはエラーコード ‘15H’ をコンピュータへ送信します。
まれに、プロジェクターがコマンドを正しく受信できない場合があり、この場合受信コマンドは実行されず、エラーコード ‘15H’ をコンピュータへ送信します。エラーコード ‘15H’ を受信した場合は再度同じコマンドを送信してください。

プロジェクターが受信したコマンドを実行できない場合
プロジェクターが受信したコマンドを実行できない場合は、プロジェクターはエラーコード ‘1cH’＋‘xxxxH’ をコンピュータへ送信します。
なお、必要なコマンドコード長より長い場合は、プロジェクターは余分なコードを無視します。逆に、必要なコマンドコード長より短い場合、本エラーコードをコンピュータへ送信します。

お知らせ
●プロジェクターが未定義のコマンドあるいはデータを受け取った場合は、動作を保証できません。
●回答コードと他のコードの間隔は 40ms 以上あけてください。
●セットの電源投入時およびランプ点灯後にプロジェクターからテスト用のデータが出力されますが無視してください。
●ウオームアップ中はコマンドを受信できません。

RS-232C 通信について（つづき）

RS-232C コマンド一覧

Names	Operation Type		Header			CRC	Command Data Action	Type	Setting Code
Power	Set	Turn off	BE EF	03	06 00	2A D3	01 00	00 60	00 00
		turn off	BE EF	03	06 00	BA D2	01 00	00 60	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	19 D3	02 00	00 60	00 00
			(Example return) 00 00 (Off) 01 00 (On) 02 00 (Cool down)						
Input Source	Set	DVI	BE EF	03	06 00	0E D2	01 00	00 20	03 00
		COMPUTER	BE EF	03	06 00	FE D2	01 00	00 20	00 00
		VIDEO	BE EF	03	06 00	6E D3	01 00	00 20	01 00
		S-VIDEO	BE EF	03	06 00	9E D3	01 00	00 20	02 00
		COMPONENT	BE EF	03	06 00	AE D1	01 00	00 20	05 00
	Get		BE EF	03	06 00	CD D2	02 00	00 20	00 00
Error Status	Get		BE EF	03	06 00	D9 D8	02 00	20 60	00 00
			(Example return) 00 00 (Normal) 01 00 (Cover error) 02 00 (Fan error) 03 00 (Lamp error) 04 00 (Temp error) 05 00 (Air flow error) 06 00 (Lamp time error) 07 00 (Cool error) 08 00 (Filter error)						
BRIGHT	Get		BE EF	03	06 00	89 D2	02 00	03 20	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	EF D2	04 00	03 20	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	3E D3	05 00	03 20	00 00
BRIGHT Reset	Execute		BE EF	03	06 00	58 D3	06 00	00 70	00 00
CONTRAST	Get		BE EF	03	06 00	FD D3	02 00	04 20	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	9B D3	04 00	04 20	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	4A D2	05 00	04 20	00 00
CONTRAST Reset	Execute		BE EF	03	06 00	A4 D2	06 00	01 70	00 00
MODE	Set	NORMAL	BE EF	03	06 00	23 F6	01 00	BA 30	00 00
		CINEMA	BE EF	03	06 00	B3 F7	01 00	BA 30	01 00
		MUSIC	BE EF	03	06 00	43 F7	01 00	BA 30	02 00
		SPORTS	BE EF	03	06 00	D3 F6	01 00	BA 30	03 00
		DYNAMIC	BE EF	03	06 00	E3 F4	01 00	BA 30	04 00
	Get		BE EF	03	06 00	10 F6	02 00	BA 30	00 00
			(Example return) 00 00 (Normal) 01 00 (Cinema) 02 00 (Music) 03 00 (Sports) 04 00 (Dynamic) 10 00 (Custom)						
GAMMA		#1 DEFAULT	BE EF	03	06 00	07 E9	01 00	A1 30	20 00
		#1 CUSTOM	BE EF	03	06 00	07 FD	01 00	A1 30	10 00
		#2 DEFAULT	BE EF	03	06 00	97 E8	01 00	A1 30	21 00
		#2 CUSTOM	BE EF	03	06 00	97 FC	01 00	A1 30	11 00
		#3 DEFAULT	BE EF	03	06 00	67 E8	01 00	A1 30	22 00
		#3 CUSTOM	BE EF	03	06 00	67 FC	01 00	A1 30	12 00
		#4 DEFAULT	BE EF	03	06 00	F7 E9	01 00	A1 30	23 00
		#4 CUSTOM	BE EF	03	06 00	F7 FD	01 00	A1 30	13 00
	Get		BE EF	03	06 00	F4 F0	02 00	A1 30	00 00

RS-232C 通信について（つづき）

RS-232C コマンド一覧（つづき）

Names	Operation Type		Header			CRC	Command Data		
							Action	Type	Setting Code
User Gamma Pattern	Set	Off	BE EF	03	06 00	FB FA	01 00	80 30	00 00
		9 step gray scale	BE EF	03	06 00	6B FB	01 00	80 30	01 00
		15 steps gray scale	BE EF	03	06 00	9B FB	01 00	80 30	02 00
		Ramp	BE EF	03	06 00	0B FA	01 00	80 30	03 00
	Get		BE EF	03	06 00	C8 FA	02 00	80 30	00 00
User Gamma Point 1	Get		BE EF	03	06 00	08 FE	02 00	90 30	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	6E FE	04 00	90 30	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	BF FF	05 00	90 30	00 00
User Gamma Point 2	Get		BE EF	03	06 00	F4 FF	02 00	91 30	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	92 FF	04 00	91 30	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	43 FE	05 00	91 30	00 00
User Gamma Point 3	Get		BE EF	03	06 00	B0 FF	02 00	92 30	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	D6 FF	04 00	92 30	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	07 FE	05 00	92 30	00 00
User Gamma Point 4	Get		BE EF	03	06 00	4C FE	02 00	93 30	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	2A FE	04 00	93 30	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	FB FF	05 00	93 30	00 00
User Gamma Point 5	Get		BE EF	03	06 00	38 FF	02 00	94 30	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	5E FF	04 00	94 30	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	8F FE	05 00	94 30	00 00
User Gamma Point 6	Get		BE EF	03	06 00	C4 FE	02 00	95 30	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	A2 FE	04 00	95 30	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	73 FF	05 00	95 30	00 00
User Gamma Point 7	Get		BE EF	03	06 00	80 FE	02 00	96 30	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	E6 FE	04 00	96 30	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	37 FF	05 00	96 30	00 00
User Gamma Point 8	Get		BE EF	03	06 00	7C FF	02 00	97 30	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	1A FF	04 00	97 30	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	CB FE	05 00	97 30	00 00
COLOR TEMP	Set	5000K	BE EF	03	06 00	9B E0	01 00	B0 30	32 00
		6500K	BE EF	03	06 00	AB C5	01 00	B0 30	41 00
		7500K	BE EF	03	06 00	0B C3	01 00	B0 30	4B 00
		8000K	BE EF	03	06 00	FB C9	01 00	B0 30	50 00
		8500K	BE EF	03	06 00	AB CA	01 00	B0 30	55 00
		9300K	BE EF	03	06 00	6B CD	01 00	B0 30	5D 00
		DYNAMIC	BE EF	03	06 00	3B F2	01 00	B0 30	08 00
		CUSTOM	BE EF	03	06 00	3B F8	01 00	B0 30	10 00
	Get		BE EF	03	06 00	C8 F5	02 00	B0 30	00 00
COLOR TEMP GAIN R	Get		BE EF	03	06 00	34 F4	02 00	B1 30	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	52 F4	04 00	B1 30	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	83 F5	05 00	B1 30	00 00
COLOR TEMP GAIN G	Get		BE EF	03	06 00	70 F7	02 00	B2 30	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	16 F7	04 00	B2 30	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	C7 F5	05 00	B2 30	00 00
COLOR TEMP GAIN B	Get		BE EF	03	06 00	8C F5	02 00	B3 30	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	EA F5	04 00	B3 30	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	3B F4	05 00	B3 30	00 00

RS-232C 通信について（つづき）

RS-232C コマンド一覧（つづき）

Names	Operation Type		Header			CRC	Command Data		
							Action	Type	Setting Code
COLOR TEMP OFFSET R	Get		BE EF	03	06 00	04 F5	02 00	B5 30	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	62 F5	04 00	B5 30	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	B3 F4	05 00	B5 30	00 00
COLOR TEMP OFFSET G	Get		BE EF	03	06 00	40 F5	02 00	B6 30	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	26 F5	04 00	B6 30	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	F7 F4	05 00	B6 30	00 00
COLOR TEMP OFFSET B	Get		BE EF	03	06 00	BC F4	02 00	B7 30	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	DA F4	04 00	B7 30	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	0B F5	05 00	B7 30	00 00
COLOR	Get		BE EF	03	06 00	B5 72	02 00	02 22	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	D3 72	04 00	02 22	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	02 73	05 00	02 22	00 00
COLOR Reset	Execute		BE EF	03	06 00	80 D0	06 00	0A 70	00 00
TINT	Get		BE EF	03	06 00	49 73	02 00	03 22	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	2F 73	04 00	03 22	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	Fe 72	05 00	03 22	00 00
TINT Reset	Execute		BE EF	03	06 00	7C D1	06 00	0B 70	00 00
SHARPNESS	Get		BE EF	03	06 00	F1 72	02 00	01 22	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	97 72	04 00	01 22	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	46 73	05 00	01 22	00 00
SHARPNESS Reset	Execute		BE EF	03	06 00	C4 D0	06 00	09 70	00 00
MY MEMORY Load	Set	1	BE EF	03	06 00	0E D7	01 00	14 20	00 00
		2	BE EF	03	06 00	9E D6	01 00	14 20	01 00
		3	BE EF	03	06 00	6E D6	01 00	14 20	02 00
		4	BE EF	03	06 00	FE D7	01 00	14 20	03 00
MY MEMORY Save	Set	1	BE EF	03	06 00	F2 D6	01 00	15 20	00 00
		2	BE EF	03	06 00	62 D7	01 00	15 20	01 00
		3	BE EF	03	06 00	92 D7	01 00	15 20	02 00
		4	BE EF	03	06 00	02 D6	01 00	15 20	03 00
PROGRESSIVE	Set	TURN OFF	BE EF	03	06 00	4A 72	01 00	07 22	00 00
		TV	BE EF	03	06 00	DA 73	01 00	07 22	01 00
		FILM	BE EF	03	06 00	2A 73	01 00	07 22	02 00
	Get		BE EF	03	06 00	79 72	02 00	07 22	00 00
ASPECT	Set	4:3	BE EF	03	06 00	9E D0	01 00	08 20	00 00
		16:9	BE EF	03	06 00	0E D1	01 00	08 20	01 00
		WIDE	BE EF	03	06 00	CE D3	01 00	08 20	05 00
		MOVIE1	BE EF	03	06 00	3E D3	01 00	08 20	06 00
		MOVIE2	BE EF	03	06 00	AE D2	01 00	08 20	07 00
		NORMAL	BE EF	03	06 00	5E DD	01 00	08 20	10 00
	Get		BE EF	03	06 00	AD D0	02 00	08 20	00 00
OVER SCAN	Get		BE EF	03	06 00	91 70	02 00	09 22	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	F7 70	04 00	09 22	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	26 71	05 00	09 00	00 00
OVER SCAN Reset	Execute		BE EF	03	06 00	EC D9	06 00	27 70	00 00
V POSITION	Get		BE EF	03	06 00	0D 83	02 00	00 21	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	6B 83	04 00	00 21	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	BA 82	05 00	00 21	00 00
V POSITION Reset	Execute		BE EF	03	06 00	E0 D2	06 00	02 70	00 00
H POSITION	Get		BE EF	03	06 00	F1 82	02 00	01 21	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	97 82	04 00	01 21	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	46 83	05 00	01 21	00 00
H POSITION Reset	Execute		BE EF	03	06 00	1C D3	06 00	03 70	00 00

RS-232C 通信について（つづき）

RS-232C コマンド一覧（つづき）

Names	Operation Type		Header			CRC	Command Data		
							Action	Type	Setting Code
H PHASE	Get		BE EF	03	06 00	49 83	02 00	03 21	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	2F 83	04 00	03 21	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	FE 82	05 00	03 21	00 00
H SIZE	Get		BE EF	03	06 00	B5 82	02 00	02 21	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	D3 82	04 00	02 21	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	02 83	05 00	02 21	00 00
H SIZE Reset	Execute		BE EF	03	06 00	63 D2	06 00	04 70	00 00
AUTO ADJUST	Execute		BE EF	03	06 00	91 D0	06 00	0A 20	00 00
COLOR SPACE	Set	AUTO	BE EF	03	06 00	0E 72	01 00	04 22	00 00
		RGB	BE EF	03	06 00	9E 73	01 00	04 22	01 00
		SMPTE240	BE EF	03	06 00	6E 73	01 00	04 22	02 00
		REC709	BE EF	03	06 00	FE 72	01 00	04 22	03 00
		REC601	BE EF	03	06 00	CE 70	01 00	04 22	04 00
	Get		BE EF	03	06 00	3D 72	02 00	04 22	00 00
COMPONENT	Set	COMPONENT	BE EF	03	06 00	4A D7	01 00	17 20	00 00
		SCART RGB	BE EF	03	06 00	DA D6	01 00	17 20	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	79 D7	02 00	17 20	00 00
VIDEO FORMAT	Set	AUTO	BE EF	03	06 00	9E 75	01 00	00 22	0A 00
		NTSC	BE EF	03	06 00	FE 71	01 00	00 22	04 00
		PAL	BE EF	03	06 00	6E 70	01 00	00 22	05 00
		SECAM	BE EF	03	06 00	6E 75	01 00	00 22	09 00
		NTSC4.43	BE EF	03	06 00	5E 72	01 00	00 22	02 00
		M-PAL	BE EF	03	06 00	FE 74	01 00	00 22	08 00
		N-PAL	BE EF	03	06 00	0E 71	01 00	00 22	07 00
	Get		BE EF	03	06 00	0D 73	02 00	00 22	00 00
DVI	Set	DVI	BE EF	03	06 00	3E D9	01 00	20 20	00 00
		COMPUTER	BE EF	03	06 00	AE D8	01 00	20 20	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	0D D9	02 00	20 20	00 00
S-ASPECT	Set	TURN OFF	BE EF	03	06 00	1A 71	01 00	0B 22	00 00
		TURN ON	BE EF	03	06 00	8A 70	01 00	0B 22	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	29 71	02 00	0B 22	00 00
KEYSTONE V	Get		BE EF	03	06 00	B9 D3	02 00	07 20	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	DF D3	04 00	07 20	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	0E D2	05 00	07 20	00 00
KEYSTONE V Reset	Execute		BE EF	03	06 00	08 D0	06 00	0C 70	00 00
OPTICAL BLACK	Set	OFF	BE EF	03	06 00	7F 23	01 00	03 33	00 00
		NATURAL	BE EF	03	06 00	EF 22	01 00	03 33	01 00
		DEEP	BE EF	03	06 00	1F 22	01 00	03 33	02 00
	Get		BE EF	03	06 00	4C 23	02 00	03 33	00 00
			(Example return) 00 00 (Off)		01 00 (Natural)		02 00 (Deep)		03 00 (Custom)
WHISPER	Set	NORMAL	BE EF	03	06 00	3B 23	01 00	00 33	00 00
		WHISPER	BE EF	03	06 00	AB 22	01 00	00 33	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	08 23	02 00	00 33	00 00
IRIS	Get		BE EF	03	06 00	B0 22	02 00	02 33	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	D6 22	04 00	02 33	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	07 23	05 00	02 33	00 00
MIRROR	Set	NORMAL	BE EF	03	06 00	C7 D2	01 00	01 30	00 00
		H:INVERT	BE EF	03	06 00	57 D3	01 00	01 30	01 00
		V:INVERT	BE EF	03	06 00	A7 D3	01 00	01 30	02 00
		H&V:INVERT	BE EF	03	06 00	37 D2	01 00	01 30	03 00
	Get		BE EF	03	06 00	F4 D2	02 00	01 30	00 00

RS-232C 通信について（つづき）

RS-232C コマンド一覧（つづき）

Names	Operation Type		Header			CRC	Command Data		
							Action	Type	Setting Code
LANGUAGE	Set	ENGLISH	BE EF	03	06 00	F7 D3	01 00	05 30	00 00
		FRANÇAIS	BE EF	03	06 00	67 D2	01 00	05 30	01 00
		DEUTSCH	BE EF	03	06 00	97 D2	01 00	05 30	02 00
		ESPAÑOL	BE EF	03	06 00	07 D3	01 00	05 30	03 00
		ITALIANO	BE EF	03	06 00	37 D1	01 00	05 30	04 00
		NORSK	BE EF	03	06 00	A7 D0	01 00	05 30	05 00
		NEDERLANDS	BE EF	03	06 00	57 D0	01 00	05 30	06 00
		PORTUGUÊS	BE EF	03	06 00	C7 D1	01 00	05 30	07 00
		日本語	BE EF	03	06 00	37 D4	01 00	05 30	08 00
		中文	BE EF	03	06 00	A7 D5	01 00	05 30	09 00
		한글	BE EF	03	06 00	57 D5	01 00	05 30	0A 00
		SVENSKA	BE EF	03	06 00	C7 D4	01 00	05 30	0B 00
		РУССКИЙ	BE EF	03	06 00	F7 D6	01 00	05 30	0C 00
		SUOMI	BE EF	03	06 00	67 D7	01 00	05 30	0D 00
		POLSKI	BE EF	03	06 00	97 D7	01 00	05 30	0E 00
	Get		BE EF	03	06 00	C4 D3	02 00	05 30	00 00
MENU POSITION V	Get		BE EF	03	06 00	40 D7	02 00	16 30	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	26 D7	04 00	16 30	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	F7 D6	05 00	16 30	00 00
MENU POSITION V Reset	Execute		BE EF	03	06 00	A8 C7	06 00	44 70	00 00
OSD BRIGHT	Get		BE EF	03	06 00	A8 D5	02 00	18 30	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	CE D5	04 00	18 30	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	1F D4	05 00	18 30	00 00
START UP	Set	My Screen	BE EF	03	06 00	CB CB	01 00	04 30	20 00
		ORIGINAL	BE EF	03	06 00	0B D2	01 00	04 30	00 00
		TURN OFF	BE EF	03	06 00	9B D3	01 00	04 30	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	38 D2	02 00	04 30	00 00
My Screen LOCK	Set	TURN OFF	BE EF	03	06 00	3B EF	01 00	C0 30	00 00
		TURN ON	BE EF	03	06 00	AB EE	01 00	C0 30	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	08 EF	02 00	C0 30	00 00
Message	Set	TURN OFF	BE EF	03	06 00	8F D6	01 00	17 30	00 00
		TURN ON	BE EF	03	06 00	1F D7	01 00	17 30	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	BC D6	02 00	17 30	00 00
AUTO POWER OFF	Get		BE EF	03	06 00	08 86	02 00	10 31	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	6E 86	04 00	10 31	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	BF 87	05 00	10 31	00 00
LAMP TIME	Get		BE EF	03	06 00	C2 FF	02 00	90 10	00 00
LAMP TIME Reset	Execute		BE EF	03	06 00	58 DC	06 00	30 70	00 00
FILTER TIME	Get		BE EF	03	06 00	C2 F0	02 00	A0 10	00 00
FILER TIME Reset	Execute		BE EF	03	06 00	98 C6	06 00	40 70	00 00

ご参考

故障かな？と思ったら

メッセージについて

プロジェクターの電源を入れたとき、下表のようなメッセージは表示されることがあります。メッセージが表示されたら下表に従って処置してください。処置後も同じメッセージが表示されたり、下表に記載されていないメッセージが表示された場合は、販売店にご相談ください。

メッセージ	内容
ランプを交換して下さい ランプ交換後、 ランプタイマーをリセットして下さい。 （※ 1）	ランプの使用時間が 2000 時間に近づいています。（※ 2） 新しいランプの準備と早めの交換をお勧めします。 ランプの交換は「ランプ」（📖42）の項に従って正しく行ってください。ランプを交換したら、ランプタイマーのリセットを忘れずに行ってください。（📖40）
ランプを交換して下さい ランプ交換後、 ランプタイマーをリセットして下さい。 ＊時間後に電源を切ります。 （※ 1）	ランプの使用時間が 2000 時間に近づいています。ランプの使用時間が 2000 時間に達すると自動的に電源が切れます。あと＊時間以内に交換することをお勧めします。（※ 2） ランプの交換は「ランプ」（📖42）の項に従って正しく行ってください。ランプを交換したら、ランプタイマーのリセットを忘れずに行ってください。（📖40）
ランプを交換して下さい ランプ交換後、 ランプタイマーをリセットして下さい。 0 時間後に電源を切ります。	ランプの使用時間が 2000 時間に達しました。まもなく電源が切れます。 すぐに電源を切り、ランプを交換してください。ランプの交換は「ランプ」（📖42）の項に従って正しく行ってください。ランプを交換したら、ランプタイマーのリセットを忘れずに行ってください。（📖40）
＊＊＊に信号が入力されていません	入力信号が見つかりません。以下のことを行ってください。 · 信号ケーブルやコネクタは正しく接続されていますか？ ·信号源（ビデオ、パソコンなど）は正しく動作していますか？
＊＊＊の信号は同期範囲外です	入力されている信号の水平または垂直周波数は本機の対応範囲外です。以下のことをご確認ください。 ·入力している信号は本機の仕様（📖50）に合ってますか？ ·信号源（ビデオ、パソコンなど）は正しく動作していますか？
吸気口をチェックして下さい。	内部の温度が上昇しています。 すぐに電源を切り、20 分以上冷ましてから、以下のことをご確認のうえ、もう一度電源を入れてください。 · 通風口はふさがっていませんか？ · エアーフィルターは汚れていませんか？ · 周囲温度が 35℃を超えていませんか？

お知らせ （※ 1）このメッセージは約 3 分で自動的に消えますが、ランプが交換されるまで電源を入れるごとに表示されます。

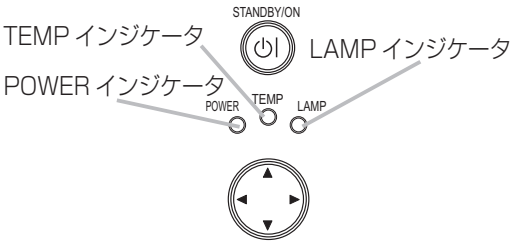
（※ 2）ランプには寿命があり、長時間ご使用になるとランプが不点灯となったり破裂したりする特性があります。本機は、ランプの使用時間が 2000 時間に達すると自動的に電源を切る「シャットダウン機能」を備えていますが、ランプの寿命はランプによって大きな差があるため、シャットダウン機能が働くまえに不点灯となったり破裂したりする場合もあります。

故障かな？と思ったら（つづき）

メッセージについて（つづき）

メッセージ	内容
エアーフィルターを掃除して下さい 電源を切ってから、 エアーフィルターを掃除して下さい。 エアーフィルター掃除後、フィルター タイマーをリセットして下さい。	エアーフィルターの掃除時期です。 すぐに電源を切り、エアーフィルターを掃除または交換してください。（📖44）エアーフィルター掃除または交換したら、フィルタータイマーのリセットを忘れずに行ってください。（📖40）

インジケータランプについて



POWER インジケータ、LAMP インジケータ、TEMP インジケータの点灯や点滅には下表のような意味があります。なんらかの問題がある場合は下表に従って処置してください。
処置後も同じ点灯や点滅が表示されたり、下表に記載されていない点灯や点滅が見られた場合は販売店にご相談ください。

POWER インジケータ	LAMP インジケータ	TEMP インジケータ	内 容
橙色の点滅	消　灯	消　灯	冷却中です。 POWER インジケータの点滅が止まるまでお待ちください。「電源を切る」（📖22）の項をご覧ください。「オートオフ」（📖40）機能が働いた場合もこの状態になります。
橙色の点灯	消　灯	消　灯	冷却が完了しました。 この状態で電源スイッチを切ることができます。「電源を切る」（📖22）の項をご覧ください。「オートオフ」（📖40）機能が働いた場合もこの状態になります。
緑色の点滅	消　灯	消　灯	ウォームアップ中です。 POWER インジケータの点滅が止まるまでお待ちください。 「電源を切る」（📖22）の項をご覧ください。
緑色の点灯	消　灯	消　灯	通常の動作状態です。
赤色の点滅	-	-	不具合が見つかったため、冷却中です。 POWER インジケータの点滅が止まるまでお待ちになり、LAMP インジケータおよび TEMP インジケータの状態により、以下に従って処置してください。
赤色の点灯 または 赤色の点滅	赤色に 点　灯	消　灯	ランプが無いか取付けが不完全であったり、なんらかの理由でランプが点灯しなかったり、または内部温度が上がりすぎている可能性があります。 すぐに電源を切り、45 分以上待って冷ましてください。以下のことをご確認のうえ、もう一度電源を入れてください。 ・通風口はふさがっていませんか？ ・エアーフィルターは汚れていませんか？ ・周囲温度が 35℃を超えていませんか？ ・ランプは正しく取り付けられていますか？ インジケータ表示が変わらない場合は、ランプを交換してください。ランプの交換は「ランプ」（📖42）の項に従って正しく行ってください。ランプを交換したら、ランプタイマーのリセットを忘れずに行ってください。（📖40）
赤色の点灯 または 赤色の点滅	消　灯	赤色の 点　滅	冷却ファンが動作しません。 すぐに電源を切り、20 分以上待って冷ましてください。以下のことをご確認のうえ、もう一度電源を入れてください。 ・ファンに異物がはさまったりしていませんか？

故障かな？と思ったら（つづき）

インジケータランプについて（つづき）

POWER インジケータ	LAMP インジケータ	TEMP インジケータ	内 容
赤色の点灯 また 赤色の点滅	消　灯	赤色の 点　灯	内部温度が上がりすぎている可能性があります。 すぐに電源を切り、20 分以上待って冷ましてください。以下のことをご確認のうえ、もう一度電源を入れてください。 ・通風口はふさがっていませんか？ ・エアーフィルターは汚れていませんか？ ・周囲温度が 35℃を超えていませんか？
緑色の点灯	LAMP インジケータ と TEMP インジケータ が交互に赤色の点滅		内部温度が下がりすぎている可能性があります。 適切な温度環境（0 ～ 35℃）でご使用ください。周囲の気温をご確認のうえ、もう一度電源を入れてください。
緑色の点灯	LAMP インジケータ と TEMP インジケータ が交互に赤色の点滅		エアーフィルターが汚れたり、はずれている可能性があります。すぐに電源を切り、「エアーフィルター」（📖44）の項に従ってエアーフィルターを掃除または交換してください。エアーフィルター掃除または交換したら、フィルタータイマーのリセットを忘れずに行ってください。（📖40） インジケータ表示が変わらない場合は、「ホコリセンサーのお手入れ」（📖45）に従ってセンサー窓を掃除してください。

お知らせ ●内部温度が上がりすぎたり、ランプやランプカバーの取付けが不完全な場合など、本機では安全のため、自動的に電源が切れることがあります。このときインジケータランプも消灯することがありますのでご注意ください。この場合はすぐに電源スイッチの「○」（切る）側を押し、45 分以上待って冷ましてください。ランプおよびランプカバーの取付け状態をご確認のうえ、もう一度電源を入れてください。「ランプ」（📖42）の項 をご覧ください。

故障かな？と思ったら（つづき）

故障と間違えやすい現象について

⚠警告 ●ご使用のまえに、必ず「使用上のご注意」（📖4）をお読みください。煙が出ている、へんな臭いがする、へんな音がする、などの異常が発生した場合はすぐに電源プラグを抜いてください。

以下のような現象は故障ではない場合があります。修理をご依頼になるまえに、下表に従ってご確認ください。

現　象	確認内容	参考ページ
電源が入らない	電源コードは正しく接続されてますか？ 電源コードの接続状態を確認してください。	19
	電源スイッチは入っていますか？ 電源スイッチの「I」（入れる）側を押してください。	22
	停電などで動作中に電源が切れませんでしたか？ その場合は電源スイッチの「○」（切る）側を押してください。20分以上待って冷まし、もう一度電源を入れてください。	22
	ランプおよびランプカバーは正しく取付けられていますか？ すぐに電源スイッチの「○」（切る）側を押し、45分以上待って冷ましてください。ランプおよびランプカバーの取付け状態をご確認のうえ、もう一度電源を入れてください。	42
映像が出ない	信号ケーブルは正しく接続されていますか？ 信号ケーブルやコネクタの接続状態を確認してください。	17、18
	信号源（ビデオ、パソコンなど）は正しく動作していますか？ 信号源の電源や設定を確認してください。	—
	信号が入力されている端子を選んでいますか？ 入力信号を選びなおしてください。	23
	画面の明るさが暗く調節されていませんか？ 「明るさ」を明るく調節してください。	26
	レンズカバーははずれていますか？ レンズカバーをはずしてください。	22
	接続しているパソコンがプラグ・アンド・プレイ・モニターを検知できますか？ 他のプラグ・アンド・プレイ・モニターを使用してプラグ・アンド・プレイ・モニターを検知することができるか確かめてください。	17
	接続しているパソコンがDVI出力の場合、DVIボードのドラバー・ソフトウェアが古くないですか？ パソコンの販売店にご相談し、新しいソフトウェアをインストールしてください。	—
	接続しているパソコンはDVI信号とVGA信号の両方を同時に出力できますか？ DVI信号入力の場合は、VGA信号の接続をはずしてください。	—
	接続しているパソコンは出力信号を選択できますか？ 出力信号をDVI接続に変更してください。	—

故障かな？と思ったら（つづき）

故障と間違えやすい現象について（つづき）

現　象	確認内容	参考ページ
色が薄い、色あいが悪い	色の濃さや色あいは正しく調節されていますか？ 「赤色の濃さ」「緑色の濃さ」「青色の濃さ」「色の濃さ」「色あい」などの調節を行ってください。	26
	色空間は正しく設定されていますか？ 「色空間」の設定を変更してください。	35
映像が暗い	画面の明るさやコントラストは正しく調節されていますか？ 「明るさ」や「コントラスト」を調節してください。	26
	静音モードが設定されていませんか？ 「静音」を「標準モード」にしてください。	37
	ランプの寿命は近づいていませんか？ 電源を入れたとき「ランプを交換して下さい」などのメッセージが出ていたら、ランプを交換してください。	42
	アイリスは正しく調節されていますか？ 「アイリス」を調節してください。	24
画像がぼやける、もやがかかってみえる、画像周辺が明るい	フォーカスやクロック位相は正しく調節されていますか？ フォーカスつまみ、「クロック位相」を調節してください。	24、33
	レンズが汚れたり、くもったりしていませんか？ レンズをお手入れしてください。	46

お知らせ
- ●画面中に輝点や黒点がみられることがありますが、これは液晶特有の現象であり、故障ではありません。
- ●静止画や動きの少ない映像、液晶パネルの仕様と異なる縦横比（4:3 など）の映像などを長時間または繰り返し投映すると、液晶パネルが焼きついて、その映像が残像として残ることがあります。この場合は白画面（画面全体が白い無地の映像）を 1 時間以上投映し続けるか、または電源を切って数時間放置してください。

仕　様

項　目		仕　様	
品　名		液晶プロジェクター	
液晶パネル	パネルサイズ	1.8 cm (0.7 型), 16 : 9 パネル	
	駆　動　式	TFT アクティブマトリクス	
	画　素　数	921,600 画素（水平 1280 ×垂直 720）	
レ　ン　ズ		ズームレンズ F=1.8 ～ 2.4 f=20.0 ～ 31.9 mm	
ラ　ン　プ		150W UHB	
電　　源		AC100V (50Hz/60Hz)	
消費電力		220W	
使用温度範囲		0℃～ 35℃	
外形寸法		340(幅) x 110(高さ) x 280(奥行き) mm（突起部含まず）	
質　　量		4.5kg	
端　　子		RGB 入力 COMPUTER ····· 1 個 DVI-D ····· 1 個 ビデオ入力 VIDEO ····· 1 個 S-VIDEO ····· 1 個 COMPONENT (CR/PR, CB/PB, Y) ····各 1 個	コントロール CONTROL ····· 1 個
別　売　品		交換用ランプ : PJ-TX100J 001 (DT00661) 交換用エアーフィルター : PJ-TX100J 022 (NJ09452) ●その他の別売品については販売店にお尋ねください .	

お知らせ ●この製品は日本国内でのみご使用になれます。外国ではご使用にならないでください。
This product is designed for use in Japan only cannot be used in any other country.
●本書の内容は製品仕様を含め、改良のため予告無く変更することがあります。
●本書の運用結果については責任を負いかねますので、予めご了承ください。
●本書の内容の一部あるいは全部を無断で複写、転載しないでください。

保証とアフターサービスについて（必ずお読みください。）

修理を依頼されるときは

（出張修理）

📖62 ～ 📖63 に従って調べていただき、なお異常のあるときは、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証書（別添）

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後大切に保管してください。保証期間については保証書をご覧ください。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または「ご相談窓口」にお問い合わせください。

補修用性能部品保有期間

補修用性能部品の保有期間は、製造打切り後８年です。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品　　名	液晶プロジェクター
本体型名	PJ-TX100 (PJ-TX100J)
お買上げ日	年　　月　　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご 住 所	付近の目印なども 合わせてお知らせください。
お 名 前	
電話番号	
訪問ご希望日	

修理料金のしくみ

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費などが含まれています。
＋	
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
＋	
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

ご購入店名、ご購入日を記入しておいてください。サービスを依頼されるときに便利です。

ご購入店名	ご購入年月日
電話（　　）	年　　月　　日

長年ご使用のプロジェクターの点検をぜひ！

熱、湿気、ホコリ、煙草の煙などの影響や、使用度合いにより部品が劣化し、故障したり、時には安全を損なって事故につながることもあります。

愛情点検

このような症状はありませんか

- ●電源スイッチを入れても映像が出ない。
- ●映像が時々、消えることがある。
- ●変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- ●電源スイッチを切っても、映像が消えない。
- ●内部に水や異物が入った。
- ●ランプが破裂した。

ご使用中止

故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずし必ず販売店にご相談ください。

保証とアフターサービスについて（つづき）

ユーザー登録のご案内

日立ではお買い上げ頂いた皆様へのサポートの充実を図るために、「ユーザー登録」をお勧めしております。下記方法にてご登録お願いいたします。

オンラインによる登録方法：

1. 日立ホームページへアクセスする。

日立液晶プロジェクターホームページ
http://www.hitachi.co.jp/proj/

2. 画面にユーザー登録のアイコンをクリックする。
3. 登録内容、簡単なアンケートにお応えください。
4. ユーザー登録完了画面になりましたら「ユーザー登録」完了です。

お客様ご相談窓口

日立家電品についてのご相談や修理はお買い上げの販売店へ
なお、転居されたり、贈り物で頂いたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は
TEL 0120-3121-68
FAX 0120-3121-87

商品情報やお取り扱いについてのご相談は
TEL 0120-3121-11
FAX 0120-3121-34

＊ダイヤルされますと、お客様の地域を担当するセンターへおつなぎします。

一般ご相談窓口

担当地区	電話番号	所在地
北海地区	011-833-5088	札幌市白石区東札幌 2 条 4-1-10
東北地区	022-232-5088	仙台市宮城野区扇町 1-1-45
関東・甲信越地区	03-3834-8588	台東区東上野 2-7-5（日立家電上野ビル）
中部地区	052-795-5088	名古屋市守山区新守町 59（日立家電新守山ビル）
関西地区	078-431-5088	神戸市東灘区甲南町 1-3-8
中国地区	082-231-5088	広島市西区観音新町 1- 7-17
四国地区	0877-47-1088	坂出市林田町 4285-143
九州・沖縄地区	092-281-5088	福岡市博多区店屋町 7-18（博多渡辺ビル）

●ご相談窓口の名称、所在地等は変更になることがありますのでご了承ください。

QR61061

株式会社 日立製作所　デジタルメディア事業部
〒 244-0817　神奈川県横浜市戸塚区吉田町 292 番地
電話 (045)866-6305

Printed in Japan